

事業等の実施状況等について【継続事業等】

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) <small>決算(見込)額 または予算額</small>	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体(所管)	関係機関等
1	1	1	1	特産品情報提供事業	18年度～	会員相互の情報交流を深め、より売れる特産品づくりを促進するため、消費者ニーズ、流通動向、商品開発に関する情報を会報誌「鹿児島県特産品だより」として提供する。	—	会員相互の情報交流を深め、より売れる特産品づくりを促進するため、消費者ニーズ、流通動向、商品開発に関する情報を会報誌「鹿児島県特産品だより」として提供した。	会員相互の情報交流を深め、より売れる特産品づくりを促進するため、消費者ニーズ、流通動向、商品開発に関する情報を会報誌「鹿児島県特産品だより」として提供した。	会員相互の情報交流を深め、より売れる特産品づくりを促進するため、消費者ニーズ、流通動向、商品開発に関する情報を会報誌「鹿児島県特産品だより」として提供する。	継続実施予定	公益社団法人鹿児島県特産品協会	
1	1	1	1	特産品モニター活用事業	23年度～	消費者のニーズに対応した特産品開発の推進	—	消費者ニーズに対応したもののづくりを推進するため、全国500名にモニターを委嘱し、自宅での商品サンプル試用やアンケート調査を通じて、的確な市場動向の把握並びに情報の受発信に努めた。	消費者ニーズに対応したもののづくりを推進するため、全国500名のモニターによる自宅での商品サンプル試用やアンケート調査を通じて、的確な市場動向の把握並びに情報の受発信に努めた。	消費者ニーズに対応した売れるもののづくりを推進するため、特産品製造業者が直接、モニターから意見や評価を聴取する求票会を開催する。	継続実施予定	公益社団法人鹿児島県特産品協会	消費者民間企業等
1	1	1	1	「きらり輝け！モノづくりセミナー」事業	24年度～	「安全・安心なモノづくりを支援するため、県内特産品製造業者や団体等を対象に、流通・販売、デザイン、関係法令等の専門家によるセミナーを開催する。	—	—	「安全・安心なモノづくりを支援するため、県内特産品製造業者や団体等を対象に、流通・販売、デザイン、関係法令等の専門家によるセミナーを開催する。	「安全・安心なモノづくりを支援するため、県内特産品製造業者や団体等を対象に、流通・販売、デザイン、関係法令等の専門家によるセミナーを開催する。	継続実施予定	公益社団法人鹿児島県特産品協会	
1	1	1	2	特産品コンクール開催事業	2年度～	県内で新たに開発・製造・改良された商品のコンクールを開催し、生産者の技術向上と商製品開発意欲の高揚を図るとともに、入賞商品を広くPRすることにより、販路の開拓を図る。	H22:1,100 H23:1,100 H24:1,100 H25:1,100 H26:1,100	(22年度事業実績) コンクール開催 ・出品企業数:177社 ・出品数:214品 ・入賞商品数:22品 ・ブランドショップ、イベント等で展示・販売実施 (23年度事業実績) コンクール開催 ・出品企業数:180社 ・出品数:180品 ・入賞商品数:22品 ・ブランドショップ、イベント等で展示・販売実施	1 実施方針 コンクールの開催と県内外における入賞商品PR 2 スケジュール ①出品商品募集(7月～9月) ②コンクール開催(10月) ③入賞商品展示・販売会(10月～3月) 3 事業実績 ・出品企業数:192社 ・出品数:192品 ・入賞商品数:22品 ・ブランドショップ、イベント等で展示・販売実施	1 実施方針 コンクールの開催と県内外における入賞商品PR 2 スケジュール ①出品商品募集(7月～9月) ②コンクール開催(10月) ③入賞商品展示・販売会(10月～3月) 3 事業実績 ・出品企業数:168社 ・出品数:168品 ・入賞商品数:22品 ・ブランドショップ、イベント等で展示・販売実施	1 実施方針 コンクールの開催と県内外における入賞商品PR 2 スケジュール ①出品商品募集(7月～9月) ②コンクール開催(10月) ③入賞商品展示・販売会(10月～3月)	かごしまの新特産品コンクール実行委員会(鹿児島市鹿児島県(公社)鹿児島県特産品協会)	
1	1	1	2	アンテナショップ機能強化事業	元年度～	鹿児島市(産業会館)と東京(遊楽館)の鹿児島ブランドショップにおいて、本県特産品の総合展示や宣伝・販売を行い、特産品の「鹿児島ブランド」確立や販路拡大を図り、本県特産品の振興による地域産業の発展に寄与する。	—	1 特産品の総合展示、宣伝・紹介、販売 2 展示会、イベント 3 広報宣伝活動 本県特産品や新特産品コンクール入賞品等の紹介 4 第28回全国都市緑化フェア会場での宣伝・紹介	1 生産者や企業団体等と連携した本県特産品の総合展示、宣伝・紹介及び販売 2 特産品コンクールの入賞品や旬の特産品のタイムリーな展示、宣伝紹介及び販売 3 インターネットによる宣伝・紹介、モニターによる特産品への求票等	1 生産者や企業団体等と連携した本県特産品の総合展示、宣伝・紹介及び販売 2 特産品コンクールの入賞品や旬の特産品のタイムリーな展示、宣伝紹介及び販売 3 インターネットによる宣伝・紹介、モニターによる特産品への求票等	継続実施予定	公益社団法人鹿児島県特産品協会	
1	1	1	2	かごしまふるさと物産展開催事業	21年度～	県民に本県特産品等に対する理解と認識を深めてもらい、県産品の利用促進及び観光客の誘致を図る。	—	県内各地域の特産品の展示・紹介及び観光等の紹介	平成24年9月、山形屋において、県内の特産品、特に今回は奄美地域をメインとした特産品及び文化の紹介等を実施	平成25年9月、山形屋において、県内の特産品、特に今回は奄美地域をメインとした特産品及び文化の紹介等を実施	継続実施予定	公益社団法人鹿児島県特産品協会	団体、民間企業等
1	1	1	2	メディア等活用宣伝事業(H26～「観光かごしまプロモーション事業」から事業名称の変更)	S55年度～	観光客の一層の誘致を図るため、本市観光の魅力を紹介する雑誌やテレビCMなど、あらゆる媒体を活用しながら、宣伝広報を行う。	H23:52,293 H24:51,334 H25:52,739 H26:48,498	(23年度事業実績) ・メディアミックス テレビスポット、シティビジョン、駅貼りポスター、車内ポスターの実施 ・機内誌等への広告 航空機内誌、新幹線車内誌、地域情報誌等広告 ・液晶ポスター JR博多駅へ掲出 ・観光ビデオDVD 英語・中国語(簡体)版情報更新、活用 ・ETCチラシ 九州内の高速道路のSA13箇所へパンフレットを設置	・メディアミックス テレビスポット、シティビジョン、駅貼りポスター、車内ポスターの実施 ・広告 地域情報誌等広告 ・観光ビデオDVD リニューアルDVD作成(日本語・英語・中国語・韓国語)	・メディアミックス テレビスポット、シティビジョン、駅貼りポスター、車内ポスターの実施 ・広告 地域情報誌等広告 ・観光ビデオDVD 日本語版情報更新、活用	継続実施予定 ※効果的・効率的な広告媒体やエリア等について検討を行う。	かごしまプロモーション推進室	
1	1	1	3	九州新幹線全線開業効果波及促進事業	23年度～	九州新幹線全線開業に伴い増加した観光客やビジネスチャンスを各業種、各地域に波及させる。	—	1 物産観光展でのPR及び需要拡大対策 2 とくさんひん川柳コンテストの実施 3 新商品の開発支援	吉本興業と連携事業した、「鹿子島工芸看板」、「かごしま弁当」の作成や展示等を行った。	事業名・内容を変更して実施	未定	公益社団法人鹿児島県特産品協会	市町村、団体、民間企業等
1	1	1	1	農工商等連携人材育成塾開催事業	24年度～	地域の農林水産資源や技術等を活用した農工商等連携の取組を促進するため、農林漁業者や商工業者等の農工商等連携に対する理解促進や取組への意識を醸成するとともに、異業種間の連携により新たな商品・サービス等を創出する人材育成のセミナー等を開催する。	H24:3,800 H25:6,526 H26:9,880	—	(1)人材育成塾の開催(9～2月) ・対象:商工業者、農林漁業者等25名 ・内容 ①セミナー(6回) ②ワークショップ(2回) ③先進地視察(1回) ④意見交換会(1回) ⑤アドバイザーの招聘(5回分) ⑥新商品等開発プラン発表会 (2)シンポジウムの開催 ・名称:第五次鹿児島市総合計画「食の都かごしま」チャレンジプロジェクト策定記念「農工商等連携促進シンポジウム」 ・日時:8月24日(金) ・内容:基調講演、パネルディスカッション	(1)人材育成塾の開催(7～2月) ・対象:商工業者、農林漁業者等25名 ・内容 ①セミナー(8回) ②ワークショップ(4回) ③先進地視察(1回) ④意見交換会(2回) ⑤アドバイザーの招聘(5回分) ⑥新商品等開発プラン発表会 (2)トライアル試食・販売会の開催 ・日時:3月2日(日) ・場所:山形屋ベルグ広場 ・参加者:11名(予定) (3)アドバイザー派遣(実績見込10件)	(1)人材育成塾の開催 (2)トライアル試食・販売会の開催 (3)県内他都市の事業者とのマッチング交流会 (4)アドバイザー派遣(20件)	産業創出課	市町村、民間企業等

事業等の実施状況等について【継続事業等】

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費 (千円) <small>決算(見込)額 または予算額</small>	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体 (所管)	関係機関等
1	1	2	1	農工商等連携支援事業	20～24年度	中小企業者と農林漁業者との出会いの場や交流の機会を提供するとともに、啓発や研修等を通じて、農工商連携事業のきっかけ作りを試演する。	—	・農工商出合い交流会 ・農工商連携勉強会 ・農工商連携推進大会 ・農工商連携セミナー ・農工商連携モデルケース見学会 ・広報事業	・農工商出合い交流会 ・農工商連携勉強会 ・農工商連携推進大会 ・農工商連携セミナー ・農工商連携モデルケース見学会 ・広報事業	—	—	県工業倶楽部等	
1	1	2	2	地域資源活用・農工商等連携促進プログラム事業	20～29年度	多種多様な本県の地域資源の、より効果的な活用や新たな地域資源の開発による新事業創出、農林水産業者との連携により互いの経営資源を活用した新商品、新サービスの開発に向けて中小企業等が行う研究開発、試作品製作、販路開拓等を支援し、起業化や新事業の展開を促進する。	H24:17,369 H25:28,547 H26:29,906	地域資源活用・農工商連携促進プログラム事業 助成件数 ・20年度 3件 ・21年度 2件 ・22年度 4件 ・23年度 6件	助成 12件	助成 12件	継続実施予定	(公財)かごしま産業支援センター (新産業育成課)	県、大学、公設試等
1	1	2	2	農工商等連携推進事業	22～24年度	中小企業者と農林漁業者が相互に連携し、本県の良質で豊富な農林水産物を活用した新たな商品やサービスなどを開発する農工商等連携を促進することにより、地域経済の活性化を図る。	H23:2,126 H24:2,554	(22年度事業実績)※鹿児島市関係のみ ①農工商等連携フォーラムの開催(1回) 開催日:平成22年10月 (23年度事業実績)※鹿児島市関係のみ ①農工商等連携フォーラムの開催(2回) 開催日:平成23年9月、平成24年3月 ②農工商等連携テーマ別検討会の開催(2回) 開催日:平成24年1月、平成24年2月	1 農工商等連携成功モデル創出検討会の開催 農工商等連携により新商品開発等に取り組む中小企業者等の課題解決を図るため、専門家による指導・助言を行う。 2 農工商等連携事例集の作成 県内における農工商等連携などの取組事例や支援策等を紹介する事例集を作成する。	—	—	県(産業立地課)	県工業倶楽部等
1	1	3	3	アグリクラスター構想事業	18年度～	①「地産・地消」への取り組み ②「商品力向上・販路拡大」への取り組み (ビジネスマッチング)	—	【平成23年度実績】 国内商談会 8回(参加企業198社 成約先数66社) 海外商談会 5回(参加企業40社 成約先数22社)	【平24年度実績】 国内商談会 8回 海外商談会 2回	【平25年度実績】 国内商談会 7回 海外商談会 2回	継続実施予定	鹿児島アグリ&フード金融協議会 (国内商談会開催のみ)	
1	1	4	1	新商品創出支援事業	18年度～	消費者ニーズに即した「価値を高めた売れるモノづくり」を促進する。	—	特産品の製造者や関係団体等を対象にした「きりり輝け! 魅力ある特産品セミナー」の開催	特産品の製造者や地域特産品協会等を対象に、流通やデザイン、関係法令等の専門家による研修会を実施	未定	—	公益社団法人鹿児島県特産品協会	
1	1	4	1	新事業創出支援事業 (複数の事業の総称 ・農工商連携支援事業 ・地域資源活用支援事業)	17年度～	法律に基づく新連携、地域資源活用、農工商連携の各事業計画の認定を目指す中小企業者等に対して、事業計画作りから、販路開拓に至るまで、一貫して支援を図る。	—	○窓口相談 ○認定に向けた事業計画策定のアドバイス支援 ○認定後の事業計画のフォローアップ支援 ・市場調査、商品企画、試作品開発等のサポート ・首都圏等の販路開拓に係るサポート ○各種の専門家の派遣 ○鹿児島県の認定件数(累計) ①新連携 :6件 ②地域資源活用:18件 ③農工商連携 :11件	○実施内容は同左 ○鹿児島県の認定件数(当該年度) ①新連携 :0件 ②地域資源活用:5件 ③農工商連携 :0件	○実施内容は同左 ○鹿児島県の認定件数(当該年度、10月末現在) ①新連携 :1件 ②地域資源活用:1件 ③農工商連携 :1件	継続実施予定	中小企業基盤整備機構	国、県、中小企業支援機関
1	1	4	1	かごしまこだわり商談会・展示会 (※H25までは「かごしまこだわり食」商談会)	23年度～	九州新幹線全線開業を機に、食の宝庫である鹿児島を改めて県内外にPRするとともに、優れた商品や特色ある商品を有する地元企業の販路開拓・販売促進を支援するため、県内外の食品関連バイヤーを招聘し、個別相談会を開催する。	H24:400	23年度 ①商談会名:かごしま・こだわり「食」商談会 ②日時:H24年2月9日 ③会場:鹿児島商工会議所 ④参加企業 バイヤー 13社 売り手企業33社 ⑤商談件数 188件	食品関連の優れた商品や特色のある商品を有する中小企業の販路開拓を支援するため、新たな取引や取扱代理店となる可能性のある有力企業のバイヤー等を招へいし商談会を開催する。 H25年2月28日(木)開催 会場:鹿児島商工会議所 ①個別商談会…出展企業とバイヤーとの商談会	食品関連の優れた商品や特色のある商品を有する中小企業の販路開拓を支援するため、新たな取引や取扱代理店となる可能性のある有力企業のバイヤー等を招へいし商談会を鹿児島県特産品協会と連携して開催する。 H26年2月27日(木)開催 会場:かごしま県民交流センター ①個別商談会…出展企業とバイヤーとの商談会 ②展示会…県産品の展示	継続実施予定	鹿児島商工会議所	鹿児島県特産品協会
1	1	4	1	かごしまコーディネーター会議の開催	—	産業創出に関わる「コーディネーター職」の交流と情報共有を目的とした会議を年数回開催している。	0	数回の会議を開催した。	数回の会議を開催した。	3回の会議を開催した。 1)平成25年5月9日 2)平成25年9月2日 3)平成26年2月18日	数ヶ月に1回の会議を開催予定	鹿児島大学産学官連携推進センター	県内関係機関
1	1	4	1	農産加工設備整備支援事業	24年度～	地域の特産農産物を使った加工品作りを促進するため、農産加工設備の整備に対し助成する。	H24:378 H25:0 H26:0	—	・農産加工設備整備 (実施場所) 小山田地区 内容:食品乾燥機、製粉機等の設置 小松菜等の乾燥粉末を製造・販売や加工品への利用	要望があれば、支援を検討	要望があれば、支援を検討	農業者団体等 (生産流通課)	

事業等の実施状況等について【継続事業等】

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) 決算(見込)額 または予算額	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体(所管)	関係機関等
1	1	4	2	鹿児島大学ラボツアー事業	—	地域企業と大学との交流・情報交換を目的として「鹿児島大学ラボツアー」を開催している。	—	平成23年11月4日に農学部の研究シーズを中心に「ラボツアー」を開催した。	産学官連携推進センターは、2012年8月24日、「鹿児島大学ラボツアー～分析機器公開」を開催し、産業界や研究機関等から関係者43名が参加しました。 鹿児島大学には、地域産業の発展に寄与するために産学官で設置した分析機器の拠点「鹿児島イノベーションセンター」と、教育・研究用の分析機器を設置した「自然科学教育研究支援センター・機器分析施設」があります。今回のラボツアーは、施設の分析機器を一般に公開し、機器操作を実演することで、大学の機器を分析測定や技術開発に活用いただき、ひいては共同研究などへの発展も期待して企画したものです。	産学官連携推進センターは、2013年9月18日に(公財)かごしま産業支援センターと共同で、「鹿児島大学ラボツアー」を開催しました。 ラボツアーは、地域企業と大学との交流・情報交換を目的として継続的に行われているものです。今年度第1回目は水産学部水産学科教員5名の研究シーズ紹介と研究室訪問が行われ、地域企業の方など95名が参加しました。安楽和彦准教授は、魚の目が光を吸収する特徴などの研究に基づくLED集魚灯開発、進藤雅准教授は加工残滓であるトビウオの頭や中骨を利用した魚置、塩崎一弘助教は、小型魚類を利用したヒト疾病を防ぐための糖鎖研究、杉山靖正准教授と小松正治准教授は、海洋生物の未利用資源から得られる生理活性物質の研究などの事例を紹介しました。 後半は、研究室訪問が行われました。シーズの紹介の際には時間の制約もあり説明できなかった研究内容の補足説明や研究設備・機器の説明などが行われました。参加者は関心のある研究室を巡り、分析可能なサンプルについてなど具体的な質疑応答が行われました。	継続実施予定	鹿児島大学産学官連携推進センター	かごしま産業支援センター
1	1	4	2	テクニカルショウ横浜2014への出展	—	鹿児島大学の研究成果を横浜地域の企業にPRするために「テクニカルショウヨコハマ」に出展している。	200	2012年2月1日から3日にかけてパシフィコ横浜(神奈川県横浜市)にて開催されたテクニカルショウ2012に鹿児島大学の研究シーズを出展しました。今回は食・農に関する研究成果を主に展示しました。さらに、鹿児島大学の連携先である鹿児島県工業倶楽部の会員企業2社の商品・技術紹介も行いました。3日間を通じて300名以上の来訪があり、様々な情報交換を行うことができました	2013年2月6日から8日にかけて神奈川県横浜市にて開催された「テクニカルショウヨコハマ2013」に鹿児島大学ブースを出展しました。このテクニカルショウヨコハマは、平成21年に財団法人横浜企業支援財団と本学との間で締結した連携協定をきっかけに参加するようになり、本年度4回目の参加となりました。今回、理工学研究科(工学系)機械工学専攻の余永准教授らの「促進反復療法に基づく片麻痺指・前腕・上肢機能回復訓練装置の開発」を試作機と共に出展すると同時に、鹿児島市とも連携しての鹿児島市のPRを行いました。	2014年2月5日から7日にかけて神奈川県横浜市にて開催された「テクニカルショウヨコハマ2014」に鹿児島大学ブースを出展しました。このテクニカルショウヨコハマは、平成21年に財団法人横浜企業支援財団と本学との間で締結した連携協定をきっかけに参加するようになり、本年度5回目の参加となりました。今回、学術情報基盤センターの小田助教のクラウドとスマートフォン関連の技術の展示を行いました。	2016年2月頃に予定されている同展示会に出展予定。	鹿児島大学産学官連携推進センター	横浜企業支援財団
1	1	4	2	企業・大学研究者のマッチング業務	—	研究者、企業からのニーズに対応し、(公財)かごしま産業支援センターや(株)鹿児島TLOと連携し、マッチング業務を行っている。	0	年間200件程度の相談に対応している。	年間200件程度の相談に対応している。	年間200件程度の相談に対応している。	継続実施予定	鹿児島大学産学官連携推進センター	
1	1	4	2	イノベーションシステム整備事業「大学等産学官連携自立化促進プログラム(コーディネーター支援型)」	22～24年度	大学等における優れた研究成果の社会還元促進に向けて、産業界等への技術移転活動及び他機関や産業界、自治体等との連携促進・強化等に取り組む専門人材(産学官連携コーディネーター)の活動及びその育成を支援する	9,298	・公募事業の獲得、研究シーズ集の発行、HPの充実等研究成果の技術移転活動。 ・次期中核コーディネーターと地域のコーディネーターとの連携強化、産学支援コーディネーター会議、年3回実施。 ・大学と地域産業との連携強化、共同研究活動支援。	・産学支援コーディネーター会議の実施：3回 ・九州沖縄地域会議：2回 ・ラボツアー：2回 ・かごしま産学官交流会：1回(次世代エネルギーと地域の取り組み) ・工業倶楽部との連携：食と健康に関するシンポジウム ・外部資金の獲得支援：共同研究(60件)、受託研究(92件)	—	(文部科学省)	鹿児島大学産学官連携推進センター	
1	1	4	3	口蹄疫対策地域活性化事業	23～27年度	口蹄疫の発生により影響を受けた本県地域経済の速やかな回復に向けた必要な施策を実施することを目的として「口蹄疫対策地域活性化基金」を設置してその運用益により事業を実施する。	H24:81,004 H25:76,600 H26:98,900	県内の地域経済活性化対策として、助成事業を実施。 (1) 地域再生・元気づくりイベント等支援事業 ・ 共生・協働型の商店街活性化事業 0件 ・ 大規模イベント事業 4件 ・ プレミアム付地域商品券発行事業 6件 (2) かごしま黒牛・黒豚販路開拓事業 5件 (3) 観光活性化対策事業 1件	県内の地域経済活性化対策として、助成事業を実施。 (1) 地域再生・元気づくりイベント等支援事業 ・ 共生・協働型の商店街活性化事業 3件 ・ イベント開催事業 8件 (2) 県産牛肉・豚肉ギフト券付地域商品券発行支援事業 6件 (3) かごしま黒牛・黒豚高付加価値PR推進事業 7件 (4) 観光活性化対策事業 1件 (5) 地場畜産物の需要拡大対策事業 1件	継続実施予定(平成27年度まで)	(公財)かごしま産業支援センター(新産業育成課)	県、市町村、商工団体、観光団体等	
1	1	4	3	物産観光展開催事業	元年度～	本県特産品や観光、文化、地域情報等を総合的に紹介し、本県のイメージアップ並びに特産品の振興を図るため、本協会の自主事業として国内百貨店及び量販店数十箇所で開催するほか、鹿児島県及び鹿児島市等と連携し国内数カ所の百貨店等において、物産観光展を開催し、特産品の販路拡大や観光客の誘致促進により、本県地域産業の発展を図る。	—	1 協会主催物産観光展 国内百貨店等36箇所で開催 2 県主催物産観光展 国内5百貨店で開催 3 鹿児島市主催物産観光展 国内2百貨店で開催	1 協会主催物産観光展 国内主要消費地の百貨店等で開催 2 県主催物産観光展 国内5百貨店等において、知事等がトップセールスを行う物産観光展を実施する。 3 鹿児島市主催物産観光展 国内の百貨店において、市長等がトップセールスを行う物産観光展を開催する。	1 協会主催物産観光展 国内主要消費地の百貨店等で開催 2 県主催物産観光展 国内5百貨店等において、知事等がトップセールスを行う物産観光展を実施する。	継続実施予定	公益社団法人鹿児島県特産品協会 鹿児島県 鹿児島市	
1	1	4	3	6次産業化推進事業	24年度～	新たに、本市特産物を活用した農業の6次産業化を推進するため、研修会の開催や販売促進活動に対する支援を行う。	H24:327 H25:435 H26:1,342	—	1. 6次産業化の推進 ・ 研修会 ・ 先進地研修 ・ リーフレット作成 2. 販売促進支援事業 ・ 販売促進活動への助成(物産展等への参加助成)	1. 6次産業化の推進 ・ 6次産業化研修会 ・ 農産加工品新商品開発研修会 ・ 物産展等への参加助成(旅費等補助) 2. 販路促進支援事業 ・ 物産展等への参加助成(旅費等補助)	1. 6次産業化の推進 ・ 農産加工品新商品開発研修会 ・ 物産展等への参加助成(旅費等補助) 2. 先進地研修支援事業 ・ 先進地研修への助成(旅費等補助) 3. 新商品開発支援事業 ・ 新商品開発経費への助成(委託料等補助)	生産流通課	

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) <small>決算(または)概算または予算額</small>	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体(所管)	関係機関等
1	1	4	3	特産農産物育成事業	17年度～	市内産特産物であるニガウリ、桜島大根、桜島小ミカン等の消費拡大をすすめ、経営の安定を図るため、生産者団体などが行う販売促進活動に係る経費に対し助成等を行う。	H23:5,879 H24:4,761 H25:5,777 H26:5,472	(1)特産物販売促進 生産者販売促進 ニガウリ、大阪4名、岐阜3名 茶手もみ実演 3回(6月、11月、12月) テレビ販売促進 名古屋 桜島大根フェア 1月～2月 (2)特産物県外キャンペーン推進事業 市長トップセールス 5月 大丸神戸店、新茶 12月 新青森駅、桜島小ミカン 1月 福岡三越 桜島大根 2月 品川ジャスコ 桜島大根 生産者販売促進 加工品、福岡三越、6人 桜島小ミカン、鹿児島遊楽館 小学校(東京)など	(1)特産物販売促進 茶手もみ実演 4回(5月、8月、11月、12月) マッチングフェア 2月 東京 桜島大根フェア 1月～2月 (2)特産物県外キャンペーン推進事業 市長トップセールス 7月 京セラドーム 農産加工品 8月 静岡伊勢丹 ニガウリ 2月 イオン堺北花田店 桜島大根 特産物消費拡大PR 緑茶 イオン福津店 桜島大根 東京 農産加工品 大阪、福岡など 桜島小ミカン 鹿児島遊楽館 小学校(東京)	(1)特産物販売促進 茶 東京 10月 茶手もみ実演 4回(5月、6月、11月、12月) マッチングフェア 福岡 10月 桜島大根フェア 1月～2月 (2)特産物県外キャンペーン推進事業 市長トップセールス 7月 神戸さんちか ニガウリ 8月 京セラドーム 農産加工品 1月 柿衣本店 桜島大根 2月 札幌 桜島大根 2月 イオン伊丹昆陽店 桜島大根 特産物消費拡大PR 農産加工品 イオン伊丹昆陽店 桜島大根 東京 ニガウリ 神戸 桜島小ミカン 鹿児島遊楽館 小学校(東京)など	継続実施予定	生産流通課	
1	1	4	3	販路拡大推進事業	元年～	グローバル化の中で、産地間競争や類似商品の氾濫等により市場競争は激化するとともに、消費者ニーズや小売市場は多様化していることから、国内外の市場動向や消費者ニーズの把握、関連業界との連携強化等により有利な市場展開を行い、本県特産品の国内外への販路拡大を図る。	—	1 国内販路開拓 ・量販店や業務店等との商談・意見交換会の実施 ・量販店での特産品フェアや新商品等のテスト販売等の実施 2 海外販路開拓 ・海外輸出を支援する商談会、産地PR、セミナー実施 ・台湾、上海への輸出可能性調査の実施 ・香港、シンガポール、台湾の小売店やレストランでの特産品フェアの実施 3 国内外のフェア会場での観光親善大使や大島袖クインによる特産品や観光等の宣伝・紹介	1 国内販路開拓 ・商談会やフェア等による小売店等の業態別販売戦略の構築 ・ギフト商品や新商品等のテスト販売など 2 海外販路開拓 ・海外輸出を支援するセミナーの実施 ・海外への輸出可能性調査の実施 3 国内外における観光と連携した商品開発や宣伝販売	1 国内販路開拓 ・商談会やフェア等による小売店等の業態別販売戦略の構築 ・ギフト商品や新商品等のテスト販売など 2 海外販路開拓 ・海外輸出を支援するセミナーの実施 ・海外への輸出可能性調査の実施 3 国内外における観光と連携した商品開発や宣伝販売	継続実施予定	公益社団法人鹿児島県特産品協会	
1	1	4	3	かごしま工芸品需要開拓支援事業	23年度～	本県には、大島紬や薩摩焼、川辺仏壇をはじめ多くの工芸品があり、これらを広く県内外に宣伝・紹介し理解と認識を高めてもらうとともに、需要の喚起による販路拡大を図る。	—	1 PR資料(工芸品パンフレット)の整備 2 「鹿児島県の工芸品匠展」の開催 3 「かごしまが誇る 用と美の器展」の開催(テーブルウェア・フェスティバル2012出展)	1 本県工芸品の普及啓発並びに需要拡大を促進するため、工芸品を一堂に展示紹介し、製作体験等が出来る「かごしまの工芸品匠展」を開催する。	工芸品関係団体(薩摩焼、大島紬、川辺仏壇)の事業として実施	未定	公益社団法人鹿児島県特産品協会	県、民間企業等
1	1	4	3	WIN-WINネット業務	23年度～	弊行の取引先である多くの中小企業・個人事業主が厳しい経営環境にある中、弊行が新たな販路開拓、もしくは事業運営の改善について支援を行うなど、積極的に取引先事業者に関与し、取引先事業者の売上高増加と営業利益の改善を実現させる。	非公開	1 実施状況 (1) H23年度上期:同業務に関する事前準備活動。具体的には、①推進態勢の整備、②顧客への説明態勢準備及び説明活動、③同業務の試行。 (2) H23年度下期:同業務の本格稼働、①顧客への説明活動、②新販路開拓支援及び事業運営の改善支援。	1、実施方針 弊行の取引先である多くの中小企業・個人事業主が厳しい経営環境にある中、弊行が新たな販路開拓、もしくは事業運営の改善について支援を行うなど、積極的に取引先事業者の売上高増加と営業利益の改善を実現させる。	1、実施方針 弊行の取引先である多くの中小企業・個人事業主が厳しい経営環境にある中、弊行が新たな販路開拓、もしくは事業運営の改善について支援を行うなど、積極的に取引先事業者の売上高増加と営業利益の改善を実現させる。	継続実施予定	南日本銀行	外部専門機関 外部コンサルタント等
1	1	4	3	『食の魅力』発見プロジェクト	23～24年度	地方の「優れた食材」に販促の機会とノウハウを提供し、「食の資源」探求に積極的なバイヤーとの商談の機会を創出する。	非公開	1 実施状況(参加者数は弊行誘致分) (1)H23年7月 『食の魅力』発見プロジェクト2011 6社 2 スケジュール (1)H24年7月 『食の魅力』発見プロジェクト2012 3社	1 実施方針 地方の「優れた食材」に販促の機会とノウハウを提供し、「食の資源」探求に積極的なバイヤーとの商談の機会を創出する。 2 スケジュール (1)H24年7月 『食の魅力』発見プロジェクト2012 3社	—	—	『食の魅力』発見プロジェクト実行委員会(南日本銀行)	第二地方銀行協会
1	1	4	3	むらおこし事業等地域活性化事業	—	全国の地域資源等を活用して開発された特産品を中心に、各地域の特色を生かした商品の成果普及や関係者の情報交換を積極的に行うとともに、各地の観光PRを行い、産業おこしによる地域経済の活性化自立化に寄与することを目的とする。	H24:1,800	(平成23年度) (1)ニッポン全国物産展 ①開催日:平成23年11月25～27日 ②開催場所:東京池袋サンシャインシティ ③参加企業(全国):401社(内、鹿児島県:9社) (内、かごしま市商工会管内:2社) (2)九州新幹線全線開業イベント物産展 ①開催日:平成23年11月12～13日 ②開催場所:博多駅前広場	(平成24年度) (1)ニッポン全国物産展 ①開催日:平成24年11月23日～25日 ②開催場所:東京池袋サンシャインシティ ③参加企業(全国):362社(内、鹿児島県9社)(かごしま市商工会なし) (2)むらおこし特産品紹介フェア ①開催日:平成24年7月13日～15日 ②開催場所:イオン鹿児島 ③参加企業:6社(かごしま市商工会のみ)	(平成25年度) (1)ニッポン全国物産展 ①開催日:平成25年11月22日～24日 ②開催場所:東京池袋サンシャインシティ ③参加企業(全国):361社(内、鹿児島県8社)(かごしま市商工会 1社出展)	※ニッポン全国物産展は継続実施の予定	全国商工会連合会(鹿児島県商工会連合会・かごしま市商工会)	
1	1	4	3	販路開拓支援事業(鹿児島アグリ&フード金融協議会)	21年度～	鹿児島銀行、南日本銀行、鹿児島相互信用金庫、鹿児島信用金庫、奄美大島信用金庫、鹿児島興業信用組合が構成金融機関となり、南九州地域の農業・食料を中心とした産業振興に資する事業等の実施において連携・協力を行うことにより、地域の経済活性化に寄与することを目的とする。	—	1 実施状況(参加者数は弊行誘致分) (1)H21年10月 「南の逸品商談会 in Tokyo」 (2)H22年3月 「新幹線直通ルート商談会」 (3)H22年6月 「福岡ギフトショー」 (4)H22年9月 「南の逸品商談会 in Tokyo」 (5)H23年3月 「南の逸品 発掘フェア in Osaka」 (6)H23年10月 「南の逸品商談会 in Tokyo」 (7)H24年2月 「かごしまの逸品商談会」	1 実施方針 引き続き南九州地域の農業・食料を中心とした産業振興に資する事業等の実施において連携・協力を行うことにより、地域の経済活性化に寄与していく。 2 スケジュール (1)H24年9月 「南の逸品商談会 in Tokyo」 (2)H24年9月 「イトーヨーカ堂商談会」 (3)H25年1月 「第2回かごしまの逸品商談会」	1 実施方針 引き続き南九州地域の農業・食料を中心とした産業振興に資する事業等の実施において連携・協力を行うことにより、地域の経済活性化に寄与していく。 2 スケジュール (1)H25年6月 「福岡ギフトショー」 (2)H25年6月 「東急ハンズ熊本商談会」 (3)H25年9月 「南の逸品商談会」 (4)H26年1月 「かごしまの逸品商談会」	継続実施予定	鹿児島アグリ&フード金融協議会(鹿児島銀行)	鹿児島銀行、鹿児島相互信用金庫、鹿児島信用金庫、奄美大島信用金庫、鹿児島興業信用組合、奄美信用組合

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) 決算(または)概算または予算額	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体(所管)	関係機関等	
	1	1	5	1	農林水産物地産地消推進事業	17年度～	豊富な市産特産農林水産物を広く市民に紹介するため、「市内産農産物の旬のキャンペーン」「食の産地交流会」「旬のクッキング教室」を開催し、旬の味を市民に提供するとともに、産地の紹介や安全への取組・食材のもつ機能性・料理方法等を紹介し、地産地消を推進する。	H23: 1,764 H24: 1,764 H25: 2,664 H26: 2,664	(1)市内産農産物の旬のキャンペーン(年3回) 市内産特産農産物の市民へのPR販売 6月(アミュ広場)、8月、12月(山形屋) (2)食の産地交流会(年3回) 市内消費者の産地見学と意見交換 8月(ナス)、10月(軟弱野菜)、12月(桜島小ミカン) (3)旬のクッキング教室(年6回) 市内産の旬の野菜等のPRと料理方法の紹介 6月、7月、8月、12月、1月、2月 市内の公民館等で開催	(1)市内産農産物の旬のキャンペーン(年3回) 市内産特産農産物の市民へのPR販売 6月(アミュ広場)、8月(山形屋)、12月(アミュ広場) (2)食の産地交流会(年3回) 市内消費者の産地見学と意見交換 8月(ナス)、10月(軟弱野菜)、12月(桜島小ミカン) (3)旬のクッキング教室(年6回) 市内産の旬の野菜等のPRと料理方法の紹介 6月、7月、8月、10月、1月、2月 市内の公民館等で開催	(1)市内産農産物の旬のキャンペーン(年3回) 市内産特産農産物のPR販売 6月、8月(山形屋)、12月(アミュ広場) (2)食の産地交流会(年3回) 市内消費者の産地見学と意見交換 8月(ナス)、2月(青のり)、3月(ナバナ) (3)旬のクッキング教室(年6回) 市内産の旬の野菜等のPRと料理方法の紹介 6月、7月、8月、11月、1月、2月 市内の公民館等で開催 (4)暮れの市 地域通り会と連携し、市内産特産農産物のPR販売	継続実施予定	鹿児島市農産物等流通促進協議会(生産者団体、県、市)	
	1	1	5	1	そうしん「うまかもん市」	21年度～	地産地消ネットワークづくりの一環として鹿児島県内の地域産品(農産・水産・畜産・加工品)生産・販売業者の新規開拓と販売機会の拡大をサポートする。マッチングフェア事業等を通じてダイエーとつながりがあることから、全国に先駆けてモデルケース企画として共同開催している。	—	平成24年度は11月1日～4日にダイエー鹿児島店で実施した。	次の2回開催 ①平成25年5月30日(木)～6月2日(日) ②平成26年1月30日(木)～2月3日(月) 内①は「スイーツフェア」としてお菓子等を中心に出店者を募り、開催。 ②は、「鹿児島うまかもん市福岡」として、ダイエー笹丘店(福岡中央区)にて開催	県内・県外のダイエーにて鹿児島県の「うまいもん」を周知できるように開催を続ける	鹿児島相互信用金庫	ダイエー	
	1	1	5	1	そうしん「小さな地産・地消支援ネットワーク」	21年度～	小規模・零細企業を中心とした農水産物生産者、食品加工業者など支店取引先の食材、農水産物や特産品を俵店間の店頭にて展示・紹介し、販路拡大支援をサポートする。過去13回実施	—	平成24年度は8月21日に本店営業部敷地内にて開催した。	①平成25年8月21日に当金庫鹿屋支店 ②平成25年8月23日に当金庫大小路支店にて開催	日程未定	鹿児島相互信用金庫		
	1	1	5	2	かごしま地産地消推進店の登録	18年度～	県産農林水産物を積極的に活用している飲食店等を「かごしま地産地消推進店」として登録することを通じて、飲食店等における地産地消の取組拡大や県産農林水産物の消費者への理解促進と消費拡大を推進する。	H22:93 H23:60	・年4回(4、7、12、1月)登録 ・登録累計423店(うち鹿児島市分155店)	引き続き年4回の登録を実施	引き続き年4回の登録を実施	※平成27年度まで実施予定	かごしまの“食”交流推進会議(事務局:県農政課)	
	1	1	6	1	シティーセールス(企業誘致) (※H25までは「プロモーション推進事業(企業誘致活動)」)	19年度～	鹿児島の魅力を積極的に発信・アピールし、退会・会議・イベントの誘致、観光客の誘致、企業の誘致、特産品・農産品の販路拡大などにつながる活動を推進する。	H23: 10,241 H24: 15,375 H25: 16,036	(23年度事業実績) ・特産品・農産品のPR 市長トップセールス、桜島大根PR等 ・情報発信 季節ごとの情報、話題性のある情報の発信 ・コンベンションの誘致 団体誘致訪問等 ・スポーツ大会の誘致 各競技団体誘致訪問等 ・企業誘致 企業訪問、情報提供等 ・その他 雑誌等取材協力、ポータルセールス等	・特産品・農産品のPR 市長トップセールス、桜島大根PR等 ・情報発信 季節ごとの情報、話題性のある情報の発信 ・コンベンションの誘致 団体誘致訪問等 ・スポーツ大会の誘致 各競技団体誘致訪問等 ・企業誘致 企業訪問、情報提供等 ・その他 雑誌等取材協力、ポータルセールス等	・特産品・農産品のPR 市長トップセールス、桜島大根PR等 ・情報発信 季節ごとの情報、話題性のある情報の発信 ・コンベンションの誘致 団体誘致訪問等 ・スポーツ大会の誘致 各競技団体誘致訪問等 ・企業誘致 企業訪問、情報提供等 ・その他 雑誌等取材協力、ポータルセールス等	継続実施予定	かごしまプロモーション推進室	
	1	1	6	1	九州新幹線全線開業経済効果最大化プロジェクト	22年度～	九州新幹線全線開業の経済効果を最大限に受け入れるために、当所が中心となって組織する「九州新幹線全線開業経済効果最大化プロジェクト」との連携を図り、様々な観光振興策を展開する。また、鹿児島県の「新幹線効果活用プラン」等への参画・協力をはじめ、行政・関係団体等と連携を図るとともに、商工会議所のネットワークを活用した独自の取り組みを実施する。	—	23年度 ・関西におけるプロモーション事業(関西かごしまファンデーへの出展、かごしま交流懇談会in大阪、京阪神商工会議所訪問等) ・中国地方でのプロモーション事業(広島・鹿児島交流会、かごしまの観光と食のタビin広島、広島県内商工会議所・エージェント訪問等)等	継続実施	観光客誘致キャンペーンの実施 ※鹿児島プロモーションの展開 ※大規模抽選会事業の実施	継続実施予定	鹿児島商工会議所	
	1	2	1	1	観光未来戦略推進事業	18年度～	1 有識者会議等による観光未来戦略の進捗管理・推進(H17～H23) 2 第2期観光未来戦略策定(H22～H23) 3 有識者会議等による第2期観光未来戦略の進捗管理・推進(H24～)	H23: 9,591 H24: 198 H25: 235 H26: 291	(22年度) 1 次期観光未来戦略策定基礎調査 ・国内・海外でのインターネットによるアンケート調査 ・有識者レポート 2 戦略の基本施策に位置づけた事業の進捗状況確認(23年度) 1 第2期鹿児島市観光未来戦略の策定 2 現戦略の進捗管理・総括	第2期鹿児島市観光未来戦略の進捗管理・推進	第2期鹿児島市観光未来戦略の進捗管理・推進	第2期鹿児島市観光未来戦略の進捗管理・推進	観光企画課	
	1	2	2	1	“美味のまち鹿児島”魅力づくり事業	21年度～	「食」をテーマにした新たな鹿児島の魅力づくりを行い、県内外への情報発信を効果的に展開していくことを通じて、本市のさらなる観光振興を図る。	H23: 12,000 H24: 12,000 H25: 12,000 H26: 12,000	(21年度) 1 “美味のまち鹿児島”づくり協議会の設立 2 “美味のまち鹿児島”シンポジウムの開催 3 “美味のまち鹿児島”ワークショップの開催 (22年度) 1 “美味のまち鹿児島”「薩摩美味維新」実行委員会の設置 2 “美味のまち鹿児島”「薩摩美味維新 プレイベント」の実施 3 “美味のまち鹿児島”「薩摩美味維新」の実施 (23年度) 1 “美味のまち鹿児島”「薩摩美味維新」の実施	本市の魅力の1つである「食」をテーマにしたイベントやキャンペーン等である「美味のまち鹿児島」「薩摩美味維新」を四季折々に実施する。	1 “美味のまち鹿児島”「薩摩美味維新」の実施 2 他団体主催イベントの誘致・支援	1 “美味のまち鹿児島”「薩摩美味維新」の実施 2 他団体主催イベントの誘致・支援	“美味のまち鹿児島”づくり協議会(事務局:市観光企画課)	

## 事業等の実施状況等について〔継続事業等〕

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) 決算(見込)額 または予算額	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体(所管)	関係機関等	
	1	2	2	1	鹿児島ふらりまち歩き推進事業	20年度～	ガイドの解説を受けながらまち歩きを楽しめる「鹿児島ふらりまち歩き」を推進するとともに、市内の主要観光地等でもボランティアガイドによる観光案内が受けられる体制をとり、観光客の受入体制の充実を図る。	H23:22,464 H24:21,858 H25:21,000 H26:22,752	(22年度) ①まち歩きガイドの実施(16コース) ②観光地ガイドの実施(6ヶ所) ③まち歩き観光ステーションでの観光案内(23年度) ①まち歩きガイドの実施(16コース) ②観光地ガイドの実施(6ヶ所) ③まち歩き観光ステーションでの観光案内 ④よりみちクルーズ船内における観光案内 ⑤市民向けのまち歩きの実施	①まち歩きガイドの実施(22コース) ②観光地ガイドの実施(6ヶ所) ③まち歩き観光ステーションでの観光案内 ④よりみちクルーズ船内における観光案内 ⑤市民向けのまち歩きの実施	1 まち歩きガイドの実施(22コース) 2 観光地ガイドの実施(6ヶ所) 3 まち歩き観光ステーションでの観光案内 4 よりみちクルーズ船内における観光案内 5 市民向けまち歩きの実施 6 フォトスポット情報発信に向けたカメラスタンドの改修	鹿児島観光コンベンション協会		
	1	2	2	1	朝を楽しみ観光推進事業	24～25年度	本市の朝の観光素材の掘り起こしを行い、朝の観光素材を活用したモデルコースを作成するとともに、その情報を発信していくことを通じて、本市における潜在型観光の推進を図る	H24:600 H25:360	第2期鹿児島市観光未来戦略の推進 “基本戦略1-10)潜在型観光の推進による経済効果の増大”	1. 朝の観光素材の掘りおこし 2. モデルコース案の作成 3. モニターツアーの開催	1. モニターツアーの開催 2. リーフレット、ホームページ等を活用した情報発信 3. 朝の魅力を活用した旅行商品の作成	—	朝を楽しみ観光推進実行委員会(鹿児島市、鹿児島市ホテル旅館組合、鹿児島市タクシー協会、鹿児島県観光協議会、鹿児島県観光協議会、鹿児島観光コンベンション協会)	
	1	2	2	2	グリーン・ツーリズム推進事業	18年度～	<23年度まで> 「鹿児島市みどり豊かな農山村ふれあい推進基本計画」に基づきグリーン・ツーリズムを推進する。 (1)推進体制の整備 (2)情報発信 (3)人材育成 (4)活動支援 (5)農業・農村体験交流 <24年度以降> 「鹿児島市グリーン・ツーリズム推進計画」に基づきグリーン・ツーリズムを推進する。 (1)都市部住民の農村地域における交流促進 (2)人材の育成と関係団体への支援・連携 (3)農村地域の魅力の情報発信 (4)計画の推進	H23:6,453 H24:7,016 H25:7,090 H26:7,806	(18年度以降の主な取組) ①推進体制の整備 推進協議会・推進委員会・地域推進連絡会の開催、鹿大との連携による都市農村交流分析事業の実施 ②情報発信 ホームページ・案内板・ガイドブック・体験ツアー・観光業者等の意見交換会による情報発信 ③人材育成 インストラクターの養成・派遣、インストラクター等への研修、インストラクター連絡会の開催、農村体験人材バンクの創設 ④活動支援 活動団体の登録・助成、棚田の保全 ⑤農業・農村体験交流 推進リーダー研修会の開催、農家民泊の促進、農家民泊研修、農作業体験学習の促進	①都市部住民の農村地域における交流促進 農家民泊の促進、県外エージェント・県内観光関係者への情報発信、農家民泊の開業の促進、農作業体験学習の促進、棚田の保全、農村体験交流人材バンクの活用 ②人材の育成と関係団体への支援・連携 地域グリーン・ツーリズム推進連絡会の開催、登録団体等の認証・助成、農家民泊の促進、インストラクターの派遣、インストラクター等への研修、インストラクター連絡会の開催、農村体験人材バンクの活用 ③農村地域の魅力の情報発信 体験ツアーの実施、ガイドブックの作成・配布、ホームページ・案内板の管理・運営、県外エージェント・県内観光関係者への情報発信 ④計画の推進 推進協議会・推進委員会・地域推進連絡会の開催	1 都市部住民の農村地域における交流促進 農家民泊の促進、県外エージェント・県内観光関係者への情報発信、農家民泊の開業の促進、農作業体験学習の促進、棚田の保全、農村体験交流人材バンクの活用 2 人材の育成と関係団体への支援・連携 地域グリーン・ツーリズム推進連絡会の開催、登録団体等の認証・助成、農家民泊の促進、インストラクターの派遣、インストラクター等への研修、インストラクター連絡会の開催、農村体験人材バンクの活用 3 農村地域の魅力の情報発信 体験ツアーの実施、ガイドブックの作成・配布、ホームページ・案内板の管理・運営、県外エージェント・県内観光関係者への情報発信 4 計画の推進 推進協議会・推進委員会・地域推進連絡会の開催	継続実施予定	グリーン・ツーリズム推進課	
	1	2	2	2	桜島・錦江湾ジオパーク推進事業	23年度～	桜島・錦江湾ジオパークにおいて、世界ジオパークを見据えながら、ジオツアーの実施や市民への周知活動等を行う。	H24:8,559 H25:17,431 H26:22,100	第2期鹿児島市観光未来戦略の推進 “基本戦略1-1)もっと「桜島」を体感できる体験メニューづくり 1-2)錦江湾・ウォーターフロントの魅力の活用	1 桜島ジオパーク研究会の開催 2 日本ジオパークネットワークへの準会員加盟 3 基礎調査の実施 4 桜島・錦江湾ジオパーク推進協議会準備会の開催	1 推進協議会の設立 2 日本ジオパークネットワークへの加盟申請(認定申請) 3 ジオに関する活動の展開 ・ジオツアー ・ジオガイド講座 ・セミナー、シンポジウムの開催等 ・アンケート など 4 情報発信 ・チラシ、パンフレット等の広報ツールの作成 ・ラッピング電車の制作・運行 ・広報用DVDの制作 ・コルトンの制作 ・案内板の整備	1 ジオに関する活動の展開 ジオツアー、ジオガイド講座、セミナー等の開催 など 2 情報発信 ガイドマップ等の作成 ラッピング電車の運行 など 3 世界ジオパーク認定に向けた取組 多言語化に向けた取組 など	桜島・錦江湾ジオパーク推進協議会(事務局:鹿児島市観光企画課)	観光企画課
	1	2	2	2	新幹線全線開業影響等調査事業(産業支援課分)	24年度	九州新幹線全線開業により、事業所、消費者等の動向が変化していると予測されることから、その実態及び変化が本市経済に及ぼす効果・影響等について調査を実施する。	H24:2,793	H14,H17年度に同様の調査を実施	—	—	産業支援課		
	1	2	2	2	新幹線全線開業影響等調査事業(観光企画課分)	24年度	九州新幹線全線開業により、本市における観光客の動向が変化していると予測されることから、その実態及び変化を把握するための調査を実施する。	H24:7,182	第2期鹿児島市観光未来戦略の推進 “基本戦略2-1)ニーズの把握とターゲットの明確化”	1. 観光客へのヒアリング(5月、8月、10月、11月、12月、25年1月) 2. 調査結果の分析及び中間報告書、最終報告書の作成	—	観光企画課		
	1	2	2	2	ロゲイニングイベント開催支援事業	24年度～	本市の観光資源である自然や歴史等を活用しチェックポイントを制限時間内に回るロゲイニングイベントの開催を支援する。	H24:371 H25:998 H26:1,033	第2期鹿児島市観光未来戦略の推進 “基本戦略1-6)四季を通じたイベントづくり”	1. ロゲイニングイベント実施団体への支援 実施場所:桜島 2. 先進地視察 沖縄県	1. ロゲイニングイベント実施団体への支援 実施場所:桜島(1件)、中心市街地(2件) 2. コーディネーターによる開催支援	1. ロゲイニングイベント実施団体への支援 2. コーディネーターによる開催支援 3. ロゲイニング広報用チラシの作成	観光企画課	
	1	2	2	3	外国人観光客受入事業 ※25年度は「外国人観光客受入体制整備事業」として実施(25年度より、受入関連事業を「東アジア観光客誘致事業」から抜粋)	21年度～	ホテル等の外国語案内表記の整備に対する助成を行うほか、外国人用公共交通ガイドブックの作成等を行う。	H23:17,517(うち、関係分は288) H24:19,566(うち、関係分は955) H25:4,557 H26:9,600	(21年度) 海外観光客受入体制整備費助成:1件 クルーズ船の寄港実績:33隻 (22年度) 海外観光客受入体制整備費助成:1件 クルーズ船の寄港実績:50隻 (23年度) 海外観光客受入体制整備費助成:2件 クルーズ船の寄港実績:22隻	海外観光客受入体制整備費助成:6件 クルーズ船の寄港実績:35隻	・海外観光客受入体制整備費助成 ・クルーズ船の寄港実績:18隻(見込み) ・シャトルバスの運行実験	・海外観光客受入体制整備費助成 ・クルーズ船の受入 ・シャトルバスの運行実験	観光企画課 鹿児島海外観光客受入協議会 (鹿児島県、鹿児島市、鹿児島県商工会議所等)	鹿児島商工会議所 コンベンション協会 県観光連盟 NPO法人ゆめみなど 鹿児島

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) 決算(または)概算または予算額	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体(所管)	関係機関等
1	2	2	3	海外観光客誘致宣伝事業 (※26年度～「東アジア等観光客誘致宣伝事業」及び「外国人観光客受入事業」へ統合)	S48年度～25年度	関係機関と連携して海外観光客船の受入等を行う。	H23:2,600 H24:2,600 H25:4,005 ※観光客船開係分のみ計上	・入港時における歓迎行事の実施 ・観光客船寄港広報の実施  (過去3年間における観光客船の入港実績) ・H21年度:33隻 ・H22年度:50隻 ・H23年度:22隻	・入港時における歓迎行事の実施 ・観光客船寄港広報の実施  (観光客船の入港実績の見込み35隻)	・入港時における歓迎行事の実施 ・観光客船寄港広報の実施 ・脳田電停間及び天文館間のシャトルバスの運行(社会実験)	—	鹿児島海外観光客受入協議会(鹿児島県、鹿児島市、鹿児島県観光連盟)	県 鹿児島商工会議所 コンベンション協会 県観光連盟
1	2	2	3	ウエルカムキュート運営事業 (※H25から名称変更。H24までは「外国人観光客ウエルカムキュート導入事業」)	24年度～	市電、市バス、桜島フェリーの共通券の料金及び観光施設の入館料等が割引される外国人観光客向けのキュートを作成し、観光客の誘致を促進する。	H24:1,066 H25:814 H26:2,104	第2期鹿児島市観光未来戦略の推進 「基本戦略4-2」外国人観光客に対するきめ細やかな受入体制づくり	・H24.7.1発売開始 ・チラシ、ホームページ作成 ・海外エージェントへの情報発信 ・海外セールスでのプロモーション	1 公共交通ガイドブックでの広報 2 海外セールスでのプロモーション	1 公共交通ガイドブックでの広報 2 海外セールスでのプロモーション	観光企画課	・交通局 ・船舶局 ・鹿児島観光コンベンション協会
1	2	3	1	広域観光連携事業	S28年度～	行政区域を越えた他地域の観光資源施設と連携させた広域的なルートづくりや観光宣伝などの共同事業を行う。 また、各種の協議会に、観光関係団体の会員として加入し、全国レベル・県レベルでの観光振興事業の中で本市のPRを行うとともに、各種の情報提供を受ける。	H23:5,327 H24:5,159 H25:5,234 H26:7,061	(23年度) 1 九州観光都市連盟 旅行エージェント訪問、観光素材集作成等 2 鹿児島県四地区観光連絡協議会 観光キャンペーン、雑誌等記者招聘、パンフレット作成等 3 鹿児島県観光誘致促進協議会 旅行エージェントとの意見交換会、NHKドラマ誘致等 4 観光かごしま大キャンペーン推進協議会 総合集中宣伝、誘客宣伝等	1 九州観光都市連盟 旅行エージェント訪問、観光素材集作成等 2 鹿児島県四地区観光連絡協議会 観光キャンペーン、雑誌等記者招聘、パンフレット作成等 3 鹿児島県観光誘致促進協議会 旅行エージェントとの意見交換会、NHKドラマ誘致等 4 観光かごしま大キャンペーン推進協議会 総合集中宣伝、誘客宣伝等	1 九州観光都市連盟 旅行エージェント訪問、観光素材集作成等 2 鹿児島県四地区観光連絡協議会 観光キャンペーン、雑誌等記者招聘、パンフレット作成等 3 鹿児島県観光誘致促進協議会 旅行エージェントとの意見交換会、NHKドラマ誘致等 4 観光かごしま大キャンペーン推進協議会 総合集中宣伝、誘客宣伝等	1 九州観光都市連盟 旅行エージェント訪問、観光素材集作成等 2 鹿児島県四地区観光連絡協議会 観光キャンペーン、雑誌等記者招聘、パンフレット作成等 3 鹿児島県観光誘致促進協議会 旅行エージェントとの意見交換会、NHKドラマ誘致等 4 観光かごしま大キャンペーン推進協議会 総合集中宣伝、誘客宣伝等	かごしまプロモーション推進室	
1	2	4	1	姉妹友好都市等との交流事業	(短期)	姉妹友好都市、兄弟都市、その他海外の各都市と交流を行い、相互の友好を深める。 (平成20年度の「姉妹都市等からの来訪者との交流」と「長沙市との交流」を統合したもの。)	H22:20,867 H23:19,983 H24:13,729 H25:15,935 H26:45,400	・平成21年度来訪者の状況 38件 海外から 332人 国内から 75人  ・平成22年度来訪者の状況 33件 海外から 492人 国内から 14人  ・平成23年度来訪者の状況 29件 海外から 290人 国内から 83人	姉妹友好都市ほか海外の各都市からの来訪者との交流 ・長沙市研修生の受入 ・パース市・長沙市青少年等の受入 ・その他海外からの来訪者の受入  来訪者の状況 16件 海外から 321人 国内から 7人	姉妹友好都市ほか海外の各都市からの来訪者との交流 ・長沙市友好代表団の受入 ・パース市・マイアミ市青少年等の受入 ・その他海外からの来訪者の受入	姉妹友好都市ほか海外の各都市からの来訪者との交流 ・姉妹都市等からの来訪者の受入 ・姉妹都市盟約40周年記念訪問団パース市派遣 ・兄弟都市盟約45周年記念訪問団鶴岡市派遣	国際交流課	
1	2	4	1	さつまルーツアノプロジェクト	H23年度～	ナポリ市近郊を原産地とするトマト「サンマルツァーノ」を活用した商品を開発・販売することにより、姉妹都市であるナポリ市との交流を市民レベルまで広げ、両都市間の友好関係を更に深めるとともに、地域経済の活性化や観光振興に貢献しようとするもの。	—	24年3月からサンマルツァーノの栽培を開始。	25年1月に、収穫したサンマルツァーノを原料とした飲料水(商品名:トマトでつくった炭酸水)を開発し、販売を開始。	鹿児島特産であるさびなごとサンマルツァーノのドライマトをオリーブオイルで煮て、イタリアのオイルサーディン風に仕立てたコラボ商品「さびなごナポリターナ」を開発。同商品は、「2013かごしまの新特産品コンクール」にも出品した。	継続実施予定	NPO法人ぐるっと鹿児島ネットワーク	
1	2	4	2	アジアとの交流	(短期)	(市長のアジア訪問) アジア地域との文化・経済などの多方面において強化するために市長のトップセールスの充実を図る。	H22:5,995 H23:16,881 H24:1,421 H25:5,570 H26:7,375	H21年度 「韓国でのトップセールス」 航空会社・旅行社・百貨店等での観光・特産品PRや情報収集。 ・期間: H22年1月30日～2月2日(3泊4日) ・参加者: 5名(市長、市民代表1、市職員2、国際交流アドバイザー1名)  H23年度 「シンガポール・マレーシア訪問」 マラッカ(マレーシア)親善訪問、シンガポールのクルーズ会社・旅行社等での観光PRや情報収集。 ・期間: 平成23年5月28日～6月2日 ・団員: 5名(市長、市民代表1、市職員3)	—	「東南アジア友好交流訪問」 東南アジアの都市と本市との友好交流と本市のPR。 ・期間: H25年7月6日～7月14日(8泊9日) ・訪問国: タイ、ミャンマー、インドネシア ・参加者: 5名(市長、市民代表1、市職員3)	「東南アジア友好交流訪問」 東南アジアの都市と本市との友好交流と本市のPR。 ・期間: 未定 ・訪問国: フィリピン、ベトナム  「アジア太平洋都市サミット参加」 ・テーマ: バランスのとれた暮らしと持続可能な生活 ・期間: 未定 ・開催地: バンコク	国際交流課	
1	2	4	2	東アジア等観光客誘致宣伝事業 (※「海外観光客誘致宣伝事業」が26年度から「東アジア等観光客誘致宣伝事業」及び「外国人観光客受入事業」へ統合される。)	21年度～	発展著しい東アジア及びアセアンからの観光客誘致を促進するため、効果的なトップセールスのほか、誘致セールス、観光プロモーション等を継続的に実施する。	H23:17,517 H24:19,489 H25:19,421 H26:21,924	(21年度) 1 トップセールス(台湾) 2 誘致セールス(中国、韓国、香港) 3 韓国メディア関係者の招聘 4 海外観光客誘致事業補助金 など  (22年度) 1 トップセールス(韓国) 2 観光プロモーション(韓国) 3 誘致セールス(中国、韓国、香港、台湾) 4 海外観光客誘致事業補助金 など  (23年度) 1 トップセールス(上海) 2 観光プロモーション(上海) 3 誘致セールス(中国、韓国、香港、台湾) 4 海外観光客誘致事業補助金 など	1 観光プロモーション(韓国・台湾) 2 トップセールス(韓国・台湾) 3 誘致セールス(中国、韓国、香港、台湾) 4 海外観光客誘致事業補助金 5 さきどり情報の発信	1 観光プロモーション(韓国・台湾・上海) 2 トップセールス(韓国) 3 ロッテジャヤアント鹿島デー(韓国) 4 誘致セールス(中国、韓国、香港、台湾、タイ・シンガポール) 5 海外観光客誘致事業補助金 6 さきどり情報の発信	1 観光プロモーション(韓国・台湾・上海) 2 トップセールス(韓国) 3 ロッテジャヤアント鹿島デー(韓国) 4 誘致セールス(中国、韓国、香港、台湾、タイ・シンガポール) 5 海外観光客誘致事業補助金 6 さきどり情報の発信  など	観光企画課	

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) <small>決算(または)概算または予算額</small>	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体(所管)	関係機関等	
1	2	4	2	九州縦軸4市観光連携事業	元年～	九州新幹線全線開業の効果を高めるために、本市と福岡市、熊本市、北九州市で構成する九州縦断観光ルート協議会において、発展着しい東アジアや関西以西地域をターゲットに観光客の誘致促進を図る。	H23:2,819 H24:2,500 H25:2,500 H26:2,500	(21年度) 1 プロモーションコンテンツ制作事業(ポスター、DVDなどプロモーションコンテンツの作成) 2 大坂プロモーション 3 中国無錫市からの太極拳関係者及びエージェント招聘事業  (22年度) 1 三都市連携大坂プロモーション 2 韓国・中国からのエージェント招聘事業 3 プロモーションツール作成事業 4 ソウルプロモーション  (23年度) 1 中国での共同プロモーション 2 韓国からの誘客促進事業 3 プロモーションツール作成事業	1 韓国釜山を中心とした観光PR事業 2 台湾からの映像等の広告媒体を担うメディア招聘事業 3 中国上海からの旅行社・マスコミ招聘事業(VJ事業) 4 上海観光雑誌「南国風」広告掲載	1 四都市連携観光プロモーション事業(台湾) 2 韓国著名漫画家による日本の魅力発信事業(韓国) 3 中国上海からのメディア招聘事業(VJ事業) 4 プロモーションツール作成事業	未定(協議会において決定されるため)	九州縦断観光ルート協議会(福岡市、北九州市、熊本市、鹿児島市)		
1	3	1	1	日本貿易振興機構がごしま貿易情報センター助成事業	S46年度～	鹿児島市中小企業振興条例に基づき、日本貿易振興機構鹿児島貿易情報センター(ジェトロ鹿児島)の行う事業(地方貿易情報誌発行、講演会等開催、貿易投資相談、地方貿易振興事業など)に要する費用の一部を助成する。	H23:1,300 H24:1,300 H25:1,300	○補助金額 1,300千円 ○補助対象事業 ジェトロ鹿児島が実施する情報提供および貿易投資相談事業、講演会・セミナー等の開催、貿易促進関連事業(海外の市場情報の提供やメールマガジン等を通じた情報提供など)	1 実施方針 ジェトロ鹿児島が実施する事業に要する費用の一部を助成することにより、市内企業の海外への販路拡大支援や相談機能の充実を図る。	1 実施方針 ジェトロ鹿児島が実施する事業に要する費用の一部を助成することにより、市内企業の海外への販路拡大支援や相談機能の充実を図る。	継続実施予定	経済政策課		
1	3	1	1	各種貿易関係団体への負担金	S36年度～ S28年度～ 11年度～	貿易関係団体(社団法人鹿児島県貿易協会、公益財団法人日本関税協会、鹿児島港利用促進協議会)に対し、負担金を支出することにより、海外貿易の促進や貿易業者の連携、及び鹿児島港における貿易・観光の促進を図り、地域経済の発展に寄与する。	H23:634 H24:634 H25:634	○負担金の支出 ・鹿児島県貿易協会 300千円 ・日本関税協会 48千円 ・鹿児島港利用促進協議会 286千円 ○各団体の事業概要 貿易や関税に関する情報、統計データ、貿易動向や内外経済に関する情報等を刊行物やメールマガジン等により会員に情報提供するなどしている。	1 実施方針 貿易関係団体に対し負担金を支出することにより、海外貿易の促進や貿易業者の連携、及び鹿児島港における貿易・観光の促進を図る。	1 実施方針 貿易関係団体に対し負担金を支出することにより、海外貿易の促進や貿易業者の連携、及び鹿児島港における貿易・観光の促進を図る。	継続実施予定	経済政策課		
1	3	1	1	輸出チャレンジ支援事業	24年度～	本市の中小企業者が、アジアへの輸出を目的に、県、日本貿易振興機構等が主催する合同展示会や見本市等への出展、ミッションに参加する際に要する経費の一部を助成する。 26年度からはアジア以外へも対象地域を拡大して助成する。	H24 1,129 H25 4,563	—	・展示会等への出展経費の助成  助成実績 7件 香港6件、タイ1件	・海外初出展企業 初回 200千円、2～4回 150千円(4回まで支援) ・海外出展実績がある企業 初回～3回 150千円(3回まで)  H25予算:4,563千円 23件交付決定	・海外初出展企業 初回 200千円、2～4回 150千円(4回まで支援) ・海外出展実績がある企業 初回～3回 150千円(3回まで)  H26予算:4,563千円	本市中小企業者の海外での合同展示会等の出展等に対する経費の2分の1を助成する。	経済政策課	県、ジェトロ、金融機関等
1	3	1	1	製造業アジア圏販路開拓支援事業 ※H25年度から、事業名変更 製造業海外取引支援事業	23年度～	アジアへの販路開拓を図ろうとする県内製造業者を対象に、海外市場動向等に係るセミナーの開催や海外商談会への出展支援、専門家の派遣等を実施し、新たな海外販路開拓を支援する。	H23:20,000 H24:8,609 H25:7,949 H26:—	(H23年度実績) 1 セミナーの開催(3回) 開催日:平成23年8月、10月、平成24年2月 2 海外商談会への出展支援(3回) 開催国:台湾(台北)、中国(上海、昆山) 支援企業:5社	1 セミナーの開催(2回) 海外市場動向等に係る専門家の講演や県内企業による事例発表等 2 海外商談会への出展支援(2回) 出展ブースの提供、通訳の配置、チラシ作成など 3 海外企業取引可能性現地調査(タイ)	1 セミナーの開催(1回) 海外市場動向等に係る専門家の講演や県内企業による事例発表等 2 海外商談会への出展支援(2回) 出展ブースの提供、通訳の配置、チラシ作成など 3 海外企業取引可能性現地調査(ベトナム) 4 海外取引商談会の開催(1回)	1 海外へ取引拡大を検討中の企業への支援 ・セミナーの開催 ・専門家派遣 ・海外企業との取引可能性現地調査 2 海外商談会への出展支援 ・ブース確保 ・パンフレット作成 ・通訳配置 3 具体的な販路開拓を図る企業への実務支援 ・実務支援 ・海外取引商談会の開催	県(産業立地課)		
1	3	1	1	海外見本市出展支援	—	海外販路開拓を目的として海外の見本市へ出展する企業を支援。	非公開	H22年度 出展支援実施 (1)Food Taipei2010(2010年6月) (2)Fine Food Australia 2010(2010年8月) (3)Food Week2010(2010年11月) (4)感性価値デザイン展・香港(2010年12月)	H24年度 出展支援実施 1.SIAL China(上海5月) 2.Thaiex(バンコク5月) 3.Food Taipei(台湾6月) 4.Food Expo(香港8月) 5.Food Expo Korea(ソウル11月) 6.Manufacturing Indonesia(インドネシア12月) 7.Winter Fancy Food Show(サンフランシスコ1月)	H25年度 出展支援実施 1.Thaiex2013 2.SEOUL FOOD 2013 3.Food Taipei2013 4.Summer Fancy Food Show 2013 5.中国国際工業博覧会2013 6.Manufacturing Indonesia等	継続実施予定	ジェトロ		



事業等の実施状況等について【継続事業等】

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費 (千円) <small>決算(見込)額 または予算額</small>	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体 (所管)	関係機関等
	1	3	1	JAPANブランド育成支援事業	—	鹿児島料理の創造として、鹿児島産の安心・安全な食材をJAPANブランドとして中国市場へ販路開拓を図るため実施する。	H23:6,300 H24:6,566	H23年度実績 1. 上海向け商品求評会 開催日:平成23年8月18日 開催場所:霧島市 出展参加企業:10社 2. 上海常設店オープン オープン日:平成23年9月9日 場所:上海 3. 香港商談会及び視察 視察日:平成23年10月17日～20日 場所:香港ホテル日航及び現地百貨店 参加企業:15社 4. 上海展示商談会・消費者モニター調査 開催日:平成23年12月15日 開催場所:上海 参加企業:6社 5. シンガポール商談会及び現地企業視察 開催日:平成24年1月16日～17日 開催場所:リージェントシンガポール及び現地業者 参加企業:13社 6. 香港・深セン・広州市交流商談会・レストランメニュー開発 開催日時:平成24年2月23日～26日 開催場所:香港・深セン・広州 参加企業:3社	平成24年度は「国内外販路開拓支援事業」として実施 1. 現地打合せ(香港・上海) 平成24年6月24日～26日 2. 香港・上海を対象とした選定会、商談会(東京都) 平成24年6月27日～28日 3. 香港企業との打合せ(福岡市) 平成24年6月16日 4. 現地打合せ(台湾) 平成24年9月26日～29日 5. 商談会及び市場視察、企業訪問(香港) 平成24年10月25日～26日 6. 商談会(シンガポール) 平成24年11月1日～3日 7. 九州食の展示商談会(熊本市) 平成24年11月21日～22日 8. 市場調査(上海) 平成24年11月30日～12月20日 9. 企業訪問、市場視察(台湾) 平成24年12月6日～8日 10. 個別商談会(香港) 平成24年12月13日～14日	平成25年度はJAPANブランド育成事業を継続実施 黒糖焼酎の海外展開(かごしま市商工会は関与なし)	継続実施予定(実施内容は未定)	鹿児島県商工会連合会(かごしま市商工会)	
	1	3	1	海外商談会開催事業		海外販路開拓を目的として海外の見本市へ出展する企業を支援。	H23:— H24:—	(1)鹿児島県香港商談会実施(2011年10月) (2)シンガポール商談会出展支援(2012年1月)	(1)鹿児島県香港商談会実施(2012年10月) (2)米国ロサンゼルス食品開拓販路ミッション(2013年2月)	(1)鹿児島県タイ国(バンコク)商談会及び市場視察ミッション (2014年2月開催予定)	未定	(公社)鹿児島県貿易協会	ジェトロ鹿児島
	1	3	1	そうしんTOBO会	2年度～	海外企業とのビジネスマッチング支援のため、平成2年度から貿易ミッション派遣事業(過去25回開催)を展開している。	—	—	—	—	①平成25年9月29日(日)～10月4日にミャンマー(ヤンゴン)、タイ(バンコク)向けに実施 ②平成26年3月1日(土)～5日(水)に中国は大連・上海向けに実施	鹿児島相互信用金庫	
	1	3	2	海外バイヤーの招へい及び海外商談会	23年度～	海外バイヤーを招へい及び海外償還会を開催し、地場食品企業とビジネスマッチングを行う。	H22:1,600 H23～ 非公開	(1)海外バイヤー商談会(米国、食品)(2010年2月) (2)海外バイヤー招へい(韓国、分野:食品)商談会(2010年4月) (3)海外バイヤー招へい(台湾、シンガポール、香港、米国、仏国、分野:食品)商談会(2010年6月) (4)海外バイヤー招へい(お茶)商談会(2010年11月)	海外バイヤー招聘お茶輸出商談会(11月鹿児島)	海外バイヤー招聘お茶輸出商談会(11月鹿児島)	海外バイヤー招聘お茶輸出商談会(11月鹿児島)予定	ジェトロ鹿児島、ジェトロ九州ブロック	
	1	3	2	かごしまブランド海外展開推進事業	23年度～	海外における県産品の販路拡大やかごしまブランドの構築のため、フェア開催やバイヤー等の招聘、イメージアップ広告、イベント等におけるPRを行う。	H23:— H24:—	(1)香港フードエキスポ2011農林水産省ミッション参加 (2)香港政府関係者等の情報交換会開催 (3)香港中華レストラン協会総会での本県食材PR (4)JAPANMEGAFEST出展(香港) (5)天皇誕生日祝賀レセプション県産品PR(香港) (6)香港・マカオホテルシェフ招聘 (7)香港インターコンチネンタルホテル鹿児島県フェア開催 (8)香港食品ミッション団との試食商談会・交流夕食会開催 (9)シンガポール・香港・アメリカでの県産品広告	(1)日健日本食品鹿児島視察アテンド(香港) (2)天皇誕生日レセプション県産品食材提供(香港・シンガポール) (3)焼酎イメージアップポスター作成	(1)OishiiJAPAN2013出展(シンガポール) (2)沖縄ハブ空港視察 (3)天皇誕生日レセプション県産品食材提供(香港・シンガポール) (4)特産品輸出促進セミナー開催 (5)バイヤー等鹿児島招聘事業(シンガポール・マカオ等)	未定	(公社)鹿児島県貿易協会	経済連
	1	3	2	そうしん国内商談会 (海外バイヤー招聘事業)	—	そうしん食&アグリビジネス交流会やTOBO会活動を通して、鹿児島産の優れた農産物加工食品を海外に輸出するため、韓国・台湾(中国)・香港バイヤーを招致しての「3ヶ国合同商談会」を開催した。	—	—	平成24年8月23日実施	今年度実施なし	日程未定	鹿児島相互信用金庫	
	1	3	3	かごしまの食輸出拡大事業 (H24までは「かごしまの農畜産物等輸出拡大事業」)	21年度～	県産農畜産物等の輸出に意欲のある農業団体等への活動支援	H23:1,000 H24:1,000 H25:1,000	H21:2団体に対する輸出促進支援 (香港向け野菜、台湾向け果樹) H22:2団体に対する輸出促進支援 (香港向け野菜、香港向け花き) H23:3団体に対する輸出促進支援 (香港向け野菜、果樹、タイ向け肉類)	H24:2団体に対する輸出促進支援 (香港向け果樹、タイ向け肉類)	H25:4団体に対する輸出促進支援 (香港向け野菜・果樹・根菜植物、台湾向け野菜) (事業名は「かごしまの食輸出拡大事業」に変更)	継続実施予定	県農政課(農業協同組合、農業生産法人など)	
	1	3	3	中国IT活用促進事業	23年度～	中国銀聯(中国政府系銀行連合組織)の銀聯カード保有者を対象とした、中国銀聯公式オンラインショッピングモールを開説し、中国での本県特産品の宣伝・紹介及び販路拡大を図る。	—	中国銀聯(中国政府系銀行連合組織)の銀聯カード保有者を対象とした中国銀聯公式オンラインショッピングモールを活用し、本県特産品の宣伝・紹介並びに需要拡大を促進した。	中国銀聯(中国政府系銀行連合組織)の連銀カード保有者を対象とした中国銀聯公式オンラインショッピングモールを活用し、本県特産品の宣伝・紹介並びに需要拡大を促進する。	中国銀聯(中国政府系銀行連合組織)の連銀カード保有者を対象とした中国銀聯公式オンラインショッピングモールを活用し、本県特産品の宣伝・紹介並びに需要拡大を促進する。	継続実施予定	公益社団法人鹿児島県特産品協会	民間企業等
	1	3	3	食品輸出促進実証モデル事業	22年度～	東アジアをはじめとする海外市場へ、本県産の食品の輸出を促進するため、川内港及び志布志港から外貨定期コンテナ船を利用し、混載コンテナにより、本県産の食品を輸出する者に対して、輸出に係る経費の一部を助成する。	H23:1,624 H24:3,596	10社:1,624,524円	14社:3,596,103円	20社:3,234,292円	継続実施予定	(公社)鹿児島県貿易協会	

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) <small>決算(見込)額 または予算額</small>	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体(所管)	関係機関等
	1	3	1	1	24年度～	香港・シンガポールにおけるアジア最大級の食品見本市に県内機関と一体となった出展を行い、オール鹿児島での県産品販路拡大をサポートする。	—	—	1. フードエキスポ2012出展(香港) 2. MGMマカオ「鹿児島美食フェア」開催(マカオ) 3. シェラトンホテル「鹿児島美食フェア」開催(香港) 4. OishiiJapan2012出展(シンガポール)	(1)フードエキスポ2013出展(香港) (2)ベトナム及びタイ知事トップセールスに係る事前調査 (3)上海総領事公邸における「本格焼酎と食を食べるタベ」	未定	(公社)鹿児島県貿易協会	特産品協会
	1	3	2	1	22年度～	① 貿易情報誌の発行 ② トレードダイレクトリー、会員ガイドブックの発行 ③ メーリングリストによる情報発信	H23: — H24: —	① 貿易情報誌の発行 ② トレードダイレクトリー、会員ガイドブックの発行 ③ メーリングリストによる情報発信	① 貿易情報誌の発行 ACCESS(季刊誌) 貿易ニュース(月間・ウェブ配信) ② メーリングリストによる情報配信 ③ 新たな市場可能性に関する調査・研究	① 貿易情報誌の発行 ACCESS(季刊誌) 貿易ニュース鹿児島(月間・ウェブ配信) ② メーリングリストによる情報配信 ③ 新たな市場可能性に関する調査・研究	継続実施予定	(公社)鹿児島県貿易協会	
	1	3	2	1	24年度～	今後需要の拡大が期待される中国をはじめとしたアジア各国への販路開拓を目指す県内の製造業者等中小企業者の取り組みについて、販路開拓セミナーの開催や専門家派遣を実施し、アジア圏への新たな販路開拓を支援する。	H24:1,152 H25: 996 H26:1,031	—	1. セミナー開催 2回/年 ・9月開催 出席者72名 ・3月開催 出席者71名	1. セミナー開催 2回/年 ・2月開催予定 出席者50名程度	継続実施予定	(公財)かごしま産業支援センター(新産業育成課)	県、大学、公設試等
	1	3	2	2	—	各種貿易に関する相談に対する対応	—	各種貿易に関する相談に対する対応	各種貿易に関する相談に対する対応	各種貿易に関する相談に対する対応	継続実施予定	(公社)鹿児島県貿易協会	
	1	3	2	2	24年度～	貿易取引や海外進出を考えている方に、信金中央金庫を始め、各分野の専門家や海外拠点、各国公的機関と連携しながら各種金融サービスや相談業務を行う部署を新設。	—	—	電話・窓口受付・E-mail・担当者訪問等合計で300件程度	電話・窓口受付・E-mail・担当者訪問等合計で400件程度(平成26年1月末日現在)	継続実施(電話・窓口受付・E-mail・担当者訪問等により相談業務を実施)	鹿児島相互信用金庫	
	1	3	3	1	開始年度不明	【概要】 国、県が実施する鹿児島港(重要港湾)の港湾整備事業等に対し、港湾所在都市(受益者)である本市が、根拠法令等に基づき事業費の一部を負担するもの。 【目的】 人・物・情報の行き交う国際性豊かな交流拠点や、健全かつ安心な海洋性レクリエーション基地の整備、物流機能及び臨港交通体系の充実、海とふれあえる魅力ある空間の創出を図る。 【効果】 高度な物流・快適な人流空間や多彩な交流空間、豊かな日常生活空間、多様で高質な産業空間等の形成が促進される。	H23:407,618 H24:583,850	(23年度事業実績) ○本港区 泊地(季節護岸撤去工、本体工等) ○新港区 岸壁(-9m)(準備工、地盤改良) 岸壁(-6m)(本体工、実施設計、細部設計) ○鴨池港区 荒田川排水機場(ポンプ設備工) ○中央港区 橋梁(C)(橋脚、上部工等) 廃棄物埋立護岸(マリノート)(上部工等) ○谷山二区 防波堤(東)(測量、実施設計) 橋梁(七ツ島橋)(落橋防止対策工、単備調査) 橋梁(竹原橋)(橋面防水工) ○浜平川港区 防波堤(北)(基礎工、本体工、上部工)	(24年度事業実績) ○新港区 岸壁(-9m)(地盤改良、基礎工等) 岸壁(-6m)(基礎工、本体工、裏込工等) 岸壁(-4.5m)(調査設計) 物揚場(-4m)(調査設計) 臨港道路(測量設計) ホーディングブリッジ(製作・据付) ○鴨池港区 荒田川排水機場(除塵機整備等) ○中央港区 橋梁(C)(上部工、擁壁工等) ○谷山一區 ○谷山二區 防波堤(東)(基礎工) 橋梁(七ツ島橋)(落橋防止工等) 橋梁(竹原橋)(ひび割れ注入工、断面補修工等)	(25年度実施内容) ○新港区 岸壁(-9m)(耐震)(裏込工、上部工、舗装工、付属工) 岸壁(-7.5m)(設計、本体工) 岸壁(-4.5m)(直立消波ブロック製作) 臨港道路(路盤工、舗装工) ○鴨池港区 可動橋(可動橋補修) ○中央港区 橋梁(C)(上部工、橋面工、舗装工) 道路(舗装工) 橋梁(A)(谷山臨海大橋)(補修工) 道路(マリノート)(設計、排水工、路盤工、舗装工) 緑地(マリノート)(緑地整備、噴水広場整備) ○谷山二區 防波堤(東)(基礎工) 橋梁(竹原橋)(落橋防止工、ひび割れ補修) ○浜平川港区 防波堤(北)(上部工)	鹿児島港湾・空港整備事務所 県港湾空港課 (市都市計画課)	国、県が実施する鹿児島港の港湾整備事業等の整備促進を図るため、事業費の一部を引き続き負担する。	
	1	3	3	2	22年度～(長期)	【概要】 平成24年7月に策定した「鹿児島市中央卸売市場青果市場リニューール基本計画」に基づき、市場施設の高度化及び活性化対策を推進し、青果市場の現在地でのリニューールを行う。 【目的】 市場施設の老朽化や食の安全・安心の確保などに対応する。	H23: 365 H24: 15,094 H25: 30,915 H26: 277,020	(22、23年度事業実績) ○青果市場整備検討委員会(第1回～第8回) ○青果市場整備検討連絡会(第1回～第19回) ○整備庁内連絡会(第1回～第7回) ○卸売場棟外2棟耐震調査診断業務委託(22年度) ○青果市場リニューール基本計画案策パブリックコメント実施(平成24年2月7日～3月31日)	(24年度事業実績) ○青果市場整備検討委員会(第9回) ○青果市場整備検討連絡会(第20回) ○整備庁内連絡会(第8回) ○青果市場リニューール基本計画策定 ○青果市場リニューール推進協議会(第1回～第12回予定) ○卸売場棟外外壁診断業務委託 ○青果市場リニューール整備・保全計画等作成業務委託(平成25年7月末まで)	○青果市場リニューール整備計画の策定(24年度からの引き続き) ○屋根付荷捌場実施設計	(26年度以降の実施計画) ○屋根付荷捌場設置工事の実施 ○青果市場リニューール整備計画に基づく既存施設の工事の設計及び実施	青果市場	
	1	3	3	2	22年度～(長期)	【概要】 平成24年3月に策定した「鹿児島市中央卸売市場魚類市場再整備基本計画」に基づき、市場の建て替え及び活性化対策を推進し、魚類市場の現在地での再整備を行う。 【目的】 市場施設の老朽化や食の安全・安心の確保などに対応する。	H23:10,665 H24: 17,090 H25: 48,310 H26:562,366	(22、23年度事業実績) ○魚類市場整備検討委員会(第1回～第10回) ○魚類市場整備検討連絡会(第1回～第22回) ○整備庁内連絡会(第1回～第7回) ○地盤調査の実施(7月～9月) ○魚類市場再整備基本計画案策パブリックコメント実施(平成24年2月7日～3月7日) ○魚類市場再整備基本計画の策定(24年3月)	(24年度事業実績) ○PFI導入可能性調査の実施 ○再整備基本設計(26年1月末まで)	○再整備基本設計(24年度の続き) ○仮設市場棟実施設計	1 スケジュール(予定) 26年度～ 再整備実施設計、仮設市場棟の整備など再整備工事の実施	魚類市場	

事業等の実施状況等について〔継続事業等〕

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) <small>決算(過去)額 または予算額</small>	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体(所管)	関係機関等
	1	3	4	1	19年度～	プロモーション推進事業(ポートセールス等) <small>(※事業概要や実施状況は「シティセールスと合わせて記載しているため、1.1.6.1と同じ」)</small>	H23:10,241 H24:15,375 H25:16,036 H26:17,014	(23年度事業実績) ・特産品・農産品のPR 市長トップセールス、桜島大根PR等 ・情報発信 季節ごとの情報、話題性のある情報の発信 ・コンベンションの誘致 団体誘致訪問等 ・スポーツ大会の誘致 各競技団体誘致訪問等 ・企業誘致 企業訪問、情報提供等 ・その他 雑誌等取材協力、ポートセールス等	・特産品・農産品のPR 市長トップセールス、桜島大根PR等 ・情報発信 季節ごとの情報、話題性のある情報の発信 ・コンベンションの誘致 団体誘致訪問等 ・スポーツ大会の誘致 各競技団体誘致訪問等 ・企業誘致 企業訪問、情報提供等 ・その他 雑誌等取材協力、ポートセールス等	・特産品・農産品のPR 市長トップセールス、桜島大根PR等 ・情報発信 季節ごとの情報、話題性のある情報の発信 ・コンベンションの誘致 団体誘致訪問等 ・スポーツ大会の誘致 各競技団体誘致訪問等 ・企業誘致 企業訪問、情報提供等 ・その他 雑誌等取材協力、ポートセールス等	継続実施予定	かごしまプロモーション推進室	
	2	1	1	1	23年度～	新産業創出支援事業	H23:12,395 H24:16,111 H25:19,754	1 実施方針 新産業や他都市の取り組みに精通する有識者、民間、行政等で構成する「新産業創出研究会」を設置し、本市の特性等を生かすビジネスモデルやその推進方策を検討した。 2 ビジネスモデル 食:かごしま食材洗練化モデル 健康:アクティブエイジング産業創出モデル 環境:環境負荷軽減"見える化"ビジネス創出モデル	1 実施方針 23年度に新産業創出研究会で検討したビジネスモデルの事業化へ向け、同研究会に部会を設置し、部会における産学間、企業間等による共同研究開発や地域資源を生かす新製品・商品・サービス等の開発を支援する。 2 スケジュール (1)テーマごとに部会を設置(環境・健康・食) 部会会員:43者 (2)共同研究開発支援(セミナー開催、共同研究開発等助成制度の創設)	1 実施方針 引き続き、ビジネスモデルの事業化へ向け、新産業創出研究会部会を開催し、産学間、企業間等による共同研究開発や地域資源を生かす新製品・商品・サービス等の開発を支援する。 (1)新産業創出研究会の開催 (2)新産業創出研究会部会の開催 ・食、健康、環境 ・新たに部会内に分科会を設置(4分科会) ・部会会員:55者 (3)産業振興アドバイザーの配置(2名) (4)共同研究開発等支援(補助件数:3件)	継続実施予定	産業創出課	
	2	1	2	1	24年度	環境・新エネルギー産業参入促進事業	1,981	—	1. ビジネスフォーラムの開催 2. 事業化検討会の開催(先進地視察など)	—	—	県(産業立地課)	
	2	1	2	2	20年度～	重点業種研究開発支援事業	H24:12,692 H25:12,999 H26:12,999	助成件数 20年度 3件 21年度 5件 22年度 4件 23年度 4件	4件助成	4件助成	継続実施予定	(公財)かごしま産業支援センター(産学官連携課)	県、大学、公設試等
	2	1	2	2	24年度～	かしん創業プラン大賞	H24:800	—	17事業所がエントリー	継続実施	継続実施予定	鹿児島信用金庫	
	2	1	2	3	24年度～	かしんチャレンジマーケット	—	—	24年 9月 7日 24年11月30日 24年12月27日 25年 2月15日 24年10月19日 24年12月10日 25年 1月18日 25年 3月15日 実施	25年 4月19日 25年 6月21日 25年 8月 9日 25年10月18日 25年12月20日 (26年 2月21日 25年 5月24日 25年 7月12日 25年 9月 6日 25年11月15日 26年 1月17日 実施 26年 3月20日 実施予定)	継続実施予定	鹿児島信用金庫	
	2	1	3	1	23～29年度	新事業等開拓支援プログラム事業	H24:11,993 H25:10,500 H26:15,000	(1)新事業参入調査支援 助成 5件 (2)新市場開拓支援 助成 10件 (3)新用途開拓支援 なし	(1)新事業参入調査支援 助成 5件 (2)新市場開拓支援 助成 37件 (3)新用途開拓支援 なし	(1)新事業参入調査支援 助成 0件 (2)新市場開拓支援 助成 38件 (3)新用途開拓支援 廃止	継続実施予定	(公財)かごしま産業支援センター(新産業育成課)	県、大学、公設試等
	2	1	3	1	10年度～	ベンチャープラザ開催事業	H24:1,107 H25:1,107 H26:1,107	1 これまでの経過 年4回の平成23年度までに52回開催している。 2 成果指標の実績値(補助件数・回数・人数など) 企業発表は県外企業を含み各回3社の発表を行っており、県内企業は平成23年度末で127社となっている。	5, 8, 11, 2月に開催 県内企業8社が発表	5, 8, 11, 2月に開催 県内企業8社が発表	継続実施予定	(公財)かごしま産業支援センター(新産業育成課)	
	2	1	4	1	S60年度～	企業立地促進補助事業	H23:598,312 H24:334,371 H25:572,917	H22年度実績:7件(うち鹿児島市立地企業1件) H23年度実績:8件(うち鹿児島市立地企業1件)	H24年度実績:11件(うち鹿児島市立地企業3件)	継続実施	継続実施予定	県(産業立地課)	

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) 決算(見込)額 または予算額	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体(所管)	関係機関等
2	1	4	1	環境・エネルギー広域連携事業	23年度～	企業立地法に基づき、わが国の成長分野を対象に、新規立地、付加価値増加、雇用創出を促進するため鹿児島県を含む九州4県で「環境・エネルギー関連産業」の更なる集積と高度化を図るため、情報交換や広域的な連携事業に取り組む。	H24:1,623 H24:1,622	(1) 地域連携マネージャーの設置(各県1名) (2) 事業運営協議会の開催(4回/年) (3) マッチングの情報交換 (4) セミナーの開催(本県1回) (5) 大型産業展示会への共同出展(3箇所)	(1) 地域連携マネージャーの設置(各県1名) (2) 事業運営協議会の開催(6回/年) (3) マッチングの情報交換 (4) 大型産業展示会への共同出展(1箇所)	未実施	未定	(公財)かごしま産業支援センター (新産業育成課)	県、大学、公設試等
2	2	3	1	マッチング・コーディネート事業	12年度～	県内中小企業等の多様なニーズに対応した各事業を円滑に遂行するため、財団法人かごしま産業支援センターにコーディネーターを配置する。	H24:6,687 H25:6,755 H26:6,785	1 これまでの経過 中小企業の業種の実体に合わせ、各分野のコーディネーターが相談に対応している。 2 成果指標の実績値(補助件数・回数・人数など) 平成22年度は2名、平成23年度は3名の体制で実施。	1 実施方針 平成24年度は、一般製造関係、農工商関係、海外展開・経営全般関係への対応 2 スケジュール 平成24年4月1日から平成25年3月31日 3 成果指標の実績値又は目標値(補助件数・回数・人数など) 一般製造関係と農工商等連携についてはそれぞれ1名、週2日、海外展開・経営全般関係については1名、月1日配置する。	1 実施方針 平成25年度は、一般製造関係、経営全般関係、海外展開関係への対応 2 スケジュール 平成25年4月1日から平成26年3月31日 3 成果指標の実績値又は目標値(補助件数・回数・人数など) 一般製造関係と経営全般関係についてはそれぞれ1名、週2日、海外展開関係については1名、月1日配置する。	継続実施予定	(公財)かごしま産業支援センター (総合相談室)	県、大学、公設試等
2	2	3	1	“そうしんブレーン”21”ビジネスマッチング	24年度～	地域中小企業同士の交流及び新たな受発注の取引拡大を推進するとともに、異業種動向の情報収集に繋がるビジネスチャンスの拡大とブレーン”21”企業の県内外への情報発信を支援する	—	—	平成24年度は、平成25年2月5日に開催	今年度実施なし	日程未定	鹿児島相互信用金庫	
3	1	1	1	中心市街地活性化推進事業	19年度～	認定を受けた中心市街地活性化基本計画を着実かつ円滑に推進するとともに、推進を図る上で中心的役割を担う中心市街地活性化協議会に対する支援等を行う。	H23:3,934 H24:7,979 H25:5,016	1 計画掲載事業の進捗 ■進捗状況(H23年度) 完了:32事業 実施中:30事業 未完了:15事業 未着手:3事業 合計 80事業 2 数値目標の達成状況 ①歩行者通行量(20地点、土日) 基準値(H18年):125,531人/日 目標値(H24年):150,000人/日 実績値(H23年):129,869人/日 ②中心市街地の年間入込観光客数 基準値(H18年):6,801千人 目標値(H24年):8,000千人 実績値(H23年):7,762千人 ③小売業年間商品販売額 基準値(H16年):2,094億円 目標値(H24年):2,100億円 実績値(H23年推計):1,752億円	1 計画掲載事業の進捗(2期計画) ■進捗状況(H24年度) 完了:39事業 実施中:31事業 未完了:9事業 未着手:1事業 合計 80事業 2 数値目標の達成状況 ①歩行者通行量(20地点、土日) 基準値(H18年):125,531人/日 目標値(H24年):150,000人/日 実績値(H24年):130,712人/日 ②中心市街地の年間入込観光客数 基準値(H18年):6,801千人 目標値(H24年):8,000千人 実績値(H24年):7,653千人 ③小売業年間商品販売額 基準値(H16年):2,094億円 目標値(H24年):2,100億円 実績値(H24年推計):1,742億円 3 第2期中心市街地活性化基本計画の策定 H25.3.29 内閣総理大臣より認定	1 数値目標の達成状況 ①歩行者通行量(30地点、土日) 基準値(H24年):165,664人/日 目標値(H29年):171,000人/日 実績値(H25年):152,707人/日 ②中心市街地の年間入込観光客数 基準値(H23年):7,762千人 目標値(H29年):8,100千人 実績値(H24年):7,653千人 ③第三次産業の従業者数 基準値(H21年):62,939人 目標値(H29年):64,000人 実績値(H24年):60,562人 2 第2期計画の変更 ・第1回変更(H25.7.25認定) ・2事業追加、1事業変更 ・第2回変更(H26.3月末認定予定) ・4事業追加、11事業変更 3 中活協議会の運営経費の一部負担 中活協議会の運営に要する経費の1/2未満を負担する。(商工会議所と折半) ・H25.4.25 第1回中活協議会 ・H25.6.6 第2回中活協議会 ・H26.2 第3回中活協議会(予定)	継続実施予定	経済政策課	
3	1	1	1	街なか空き店舗活用事業	18～27年度	中心市街地内の空き店舗の有効活用やまちの賑わい創出のため、空き店舗を活用したテナントミックス事業やチャレンジショップ事業を行う商店街等に対して賃借料や改装費の一部を助成する。	H23: 6,800 H24: 6,332 H25: 9,564 H26: 9,766	㈱まちづくり鹿児島が実施したテナントミックス事業による出店者に対して助成した。㈱まちづくり鹿児島は、空き店舗見学会を実施し、HPや新聞掲載などによる広報を行い、出店者を募集した。 (H21年度事業実績)新規出店 3件 補助件数:店舗借上経費 4件(継続店舗 3件、新規店舗 1件)、店舗改装経費 3件 (H22年度事業実績)新規出店 4件 補助件数:店舗借上経費 9件(継続店舗 5件、新規店舗 4件)、店舗改装経費 3件 (H23年度事業実績)新規出店 3件 補助件数:店舗借上経費 6件(継続店舗 4件、新規店舗 2件)、店舗改装経費 3件	1 実施方針 中心市街地の商店街等が実施するテナントミックス事業、チャレンジショップ事業に対して助成することにより空き店舗を解消し、魅力ある商店街づくりに寄与する。 2 H24年度実績 (テナントミックス事業) 新規出店 3件 補助件数:商店街事務経費 4件 店舗借上経費 6件 店舗改装経費 3件	1 実施方針 中心市街地の商店街等が実施するテナントミックス事業、チャレンジショップ事業に対して助成することにより空き店舗を解消し、魅力ある商店街づくりに寄与する。 2 スケジュール 商店街等からの申請に基づき随時対応 3 事業実績 (テナントミックス事業) 新規出店 4件 補助件数:商店街事務経費 4件 店舗借上経費 6件 店舗改装経費 3件	1 実施方針 商店街からの要望等を踏まえ対応。平成26年度から店舗借上経費の補助について、新規創業の場合、補助対象期間を12か月から24か月に拡充する。 2 スケジュール 商店街等からの申請に基づき随時対応	産業支援課	
3	1	1	1	街なかサービス推進事業	24年度～	中心市街地における来街者の利便性と回遊性の向上を図るため、観光案内、トイレ・ベビーカーの貸出等の街なかサービス及び特産品の情報発信を行う天まちサロンを運営する。	H24:38,434 H25:32,940 H26:32,850	—	1 実施方針 中心市街地における来街者の利便性と回遊性の向上を図るため、天まちサロンにおいて観光・イベント情報の提供やベビーカー貸出など街なかサービスのほか、特産品等の展示販売などを行う。 2 H24年度実績 ①来街者サービス(ベビーカー貸出、手荷物預かり等) ②観光情報、特産品等の情報提供 ③特産品等の展示・販売 にぎわい創出につながるイベントの実施 ④空き店舗見学会、空き店舗対策セミナーの開催 ⑤中心市街地回遊行動調査の実施	1 実施方針 中心市街地における来街者の利便性と回遊性の向上を図るため、天まちサロンにおいて観光・イベント情報の提供やベビーカー貸出など街なかサービスのほか、特産品等の展示販売などを行う。 2 事業実績 ①来街者サービス(ベビーカー貸出、手荷物預かり等) ②観光情報、特産品等の情報提供 ③特産品等の展示・販売 にぎわい創出につながるイベントの実施 ④空き店舗見学会、空き店舗対策セミナーの開催 ⑤中心市街地回遊行動調査の実施	1 実施方針 継続実施予定	産業支援課	

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) <small>決算(見込)額または予算額</small>	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体(所管)	関係機関等	
	3	1	2	1	中小企業振興条例に基づく助成事業(共同施設設置助成)	S48年度～	市内の商店街等が構成員の事業共同化のための共同施設や市民の利便を図るための共同施設(街路灯やアーケード等)を設置した場合に助成する。	H23: 27,877 H24: 0 H25: 52,208 H26: 2,376	1 実績値(補助活用実績内訳)(H21年度) 一番街商店街振興組合:アーケード内の照明設備の改修(H22年度) 萩原通り会他3団体:街路灯の設置(H23年度) 天文館はいから通商店街振興組合:アーケード改修 天文館一丁目商店街振興組合:街路灯の設置	補助活用団体なし	1 実施方針 市内の商店街等が構成員の事業共同化のための共同施設や市民の利便を図るための共同施設(街路灯やアーケード等)を設置した場合に助成する。 25年度からは、新たに省エネ型街路灯への改修に対し助成した。 2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時対応 3 事業実績 18団体へ助成	1 実施方針 商店街からの要望等を踏まえ対応 2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時対応	産業支援課	
	3	1	2	1	ハイアメリティ商店街づくり補助事業	20～24年度	歩いて楽しむ、快適性の高い潤いのある街づくりを支援するため、消費者ニーズの高い緑化や休憩設備の設置、情報提供機能の充実などの環境整備事業を行う商店街に対して助成を行う。 1. 補助対象者 鹿児島商工会議所管内の商店街(法人、任意) 2. 補助対象事業 ①グリーンモール事業 来街者のアメニティ(快適性)や文化向上に資する施設整備及び備品購入 ②タウン事業 情報発信のための施設整備及びソフト開発・購入	H24: 2,000	23年度 ①天神おつきや商店街振興組合 ・事業名:ドライミスト設置事業	24年度 ①照国表参道商店街振興組合 ・事業名:まち歩き案内板設置・ホームページ開設事業 ②宇宿商店街振興組合 ・事業名:デジタル案内板設置事業	—	—	鹿児島商工会議所	
	3	1	2	1	明るい商店街づくり支援事業 (※H23年度までは「商店街活性化ソフト対策支援事業」内で実施)	24年度～	商店街の夜の魅力の創出や消費者が安心して買物ができる環境づくりのため、市の共同施設設置事業の助成を受けて街路灯等を設置した商店街が維持管理する街路灯などの電気料の一部を助成する街路灯等点灯事業と街路灯等にリース契約により省エネ電球を導入した場合にリース料の一部を助成する省エネ電球導入事業を実施する。	H24: 9,967 H25: 10,207 H26: 10,644	1 これまでの経緯 平成23年度まで商店街活性化ソフト対策支援事業の明るい商店街づくり推進事業として実施しており、平成24年度より現事業として実施。 2 実績値 H20年度74団体、H21年度73団体、H22年度72団体、H23年度72団体に支援。	1 実施方針 市の共同施設設置事業の助成を受けて街路灯を設置した商店街や、商店街ファンタスティックイルミネーション助成事業による助成を受けてイルミネーションを設置した商店街が維持管理する街路灯などの電気料の一部を助成した。 2 スケジュール 年に2回(6月、11月)商店街からの申請に基づき実施 3 平成24年度実績 71団体に支援	1 実施方針 商店街の要望を踏まえ対応 2 スケジュール 年に2回(6月、11月)商店街からの申請に基づき実施 3 事業実績 街路灯等点灯事業 70団体に支援 省エネ電球導入事業 3団体に支援	1 実施方針 商店街の要望を踏まえ対応 2 スケジュール 年に2回(6月、11月)商店街からの申請に基づき実施	産業支援課	
	3	1	2	2	頑張る商店街支援事業	19年度～	商店街等が、独自のアイデアや創意工夫を生かし、商店街の活性化を図るために実施する事業に助成する。	H23: 16,625 H24: 26,292 H25: 30,066 H26: 36,257	(H21年度) ・宇宿商店街振興組合(ミニコミ誌発行事業)など計12団体に支援 (H22年度) ・天文館本通商店街振興組合(テンテン天まち街興し事業)など計14団体に支援 (H23年度) ・WeLove天文館協議会(WeLove天文館活性化事業)など計18団体に支援	1 実施方針 商店街の活性化を図るために実施する事業について、商店街の特徴や現状・商店街づくりの方向性に沿った支援を行う。 〔補助対象事業〕 ○総合支援型:3-5年度間の事業計画を策定し、複数の事業を組み合わせることにより商店街づくりを総合的に進める事業 ○個別支援型:フラッグ作成やイベント開催等個別に実施する事業(1回あたりの上限額を、30万円から50万円に変更) 2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時実施 3 平成24年度実績 ○総合支援型 ・We Love 天文館協議会(We Love 天文館活性化事業)など計7団体に支援 ○個別支援型 ・金生通り商店街振興組合(フラッグ作成事業)など計17団体に支援	1 実施方針 商店街の活性化を図るために実施する事業について、商店街の特徴や現状・商店街づくりの方向性に沿った支援を行う。 〔補助対象事業〕 ○総合支援型:3-5年度間の事業計画を策定し、複数の事業を組み合わせることにより商店街づくりを総合的に進める事業 ○個別支援型:フラッグ作成やイベント開催等個別に実施する事業(1回あたりの上限額を、30万円から50万円に変更) 2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時実施 3 事業実績 ○総合支援型 ・We Love 天文館協議会(We Love 天文館活性化事業)など計7団体に支援 ○個別支援型 ・金生通り商店街振興組合(フラッグ作成事業)など計24団体に支援	1 実施方針 商店街からの要望等を踏まえ対応 2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時実施	産業支援課	
	3	1	2	2	商店街活性化ソフト対策支援事業 (※平成23年度末で事業廃止 CI戦略推進事業と商店街等交流活性化事業は頑張る商店街支援事業へ統合。明るい商店街づくり推進事業は、単独の事業として継続実施。)	13～23年度	商店街が実施するイベント開催事業等のソフト事業に対して助成することにより、商店街や地域の活性化を促進する。	H22: 16,742 H23: 11,078	1 実績値(補助事業の活用件数) ・CI戦略推進事業 H20: 9件、H21: 17件、H22: 20件、H23: 1件 ・明るい商店街づくり推進事業 H20: 74件、H21: 73件、H22: 72件、H23: 72件 ・商店街等交流活性化事業 H20: 13件、H21: 11件、H22: 9件、H23: 4件	—	—	—	産業支援課	
	3	1	2	2	商店街歩行者通行量調査	S49年度～	本市主要商店街における歩行者の流れや特徴を把握し、その分布状況及び動向を比較分析することにより、今後の商店街の振興を図っていくための基礎資料とする。	H23: 0 H24: 6,720 H25: 0 H26: 7,125	1 これまでの経過 S49年度より継続して実施し、本市主要商店街における歩行者の流れや特徴を把握してきている。 2 実績値 (H22年度の実施内容) ・調査地点数 153地点(前回調査から増減なし) (実施時期 平成22年10月14日(木)、16日(土)、17日(日))	1 実施方針 前回調査と比較し、日中の調査地点を2地点追加し、夜間の調査地点を11地点追加した。 2 スケジュール 平成24年10月18日(木)、20日(土)、21日(日)の3日間にわたり実施 3 実績値 ・調査地点数 155地点	1 実施方針 隔年での調査のため実施なし	1 実施方針 継続実施予定 2 スケジュール 隔年で実施	産業支援課	
	3	1	2	2	にぎわい商店街づくり支援事業	19年度～	商店街の経営実態調査、来街者、居住世帯の買物調査、現場診断の結果などを中小企業診断士等が分析し、商店街活性化のための提言や助言を行う。また、商店街が中心となって「商店街づくり研究会」を組織し、新団員の助言をもとに、「商店街づくり」の構想・計画などを策定する。	H24: 0 H25: 1,275 H26: 7,085	1 これまでの経過 H19年度～H23年度間に、5団体が活用 2 実績値 (H22年度)鹿児島中央駅西口通り会(現・ゾウさんのはな通り会) (H23年度)活用団体なし	事業活用団体なし	1 実施方針 照国表参道商店街振興組合が事業活用 2 スケジュール 商店街診断9月～12月、街づくり研究会12月～3月 3 事業実績 1団体の事業活用	1 実施方針 商店街からの要望等を踏まえ対応 (商店街診断と街づくり研究会の選択メニューを整備し、事業の利用を促進する。) 2 スケジュール 商店街診断6月～10月、街づくり研究会11月～2月予定	産業支援課	

事業等の実施状況等について【継続事業等】

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) <small>決算(見込)額 または予算額</small>	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体(所管)	関係機関等
	3	1	2	2	23年度～	地域の商業・サービス業者等を対象とした連携強化の推進や人材育成、商店街の連携による新たなサービス、ソフト事業構築への支援を行うことを目的とする。	H23:348 H24:300	(平成23年度実績) 回数:3回 参加者延べ人数:161人	地域の商業・サービス業者等を対象とした連携強化の推進や人材育成、商店街の連携による新たなサービス、ソフト事業構築への支援を行うことを目的とする。 【鹿児島県環境整備事業(協)】 実施日:平成24年7月27日 参加者:74人 【伊集院地区通り会連合会】開催予定 実施日:平成25年2月22日	対 象:鹿児島県運動具小売商(協) 開催日:平成26年2月18日 テーマ:スポーツ用品販売業の販売促進及び販路拡大の研究 講 師:(株)アスカ 代表取締役 笹瀬信高 参加者:30人(見込み)  対 象:西陵商観会 開催日:平成26年2月下旬 テーマ:団地商店街の活性化とまちづくり 講 師:宇宿商店街(振) 青年部 吉留大輔 参加者:20人(見込み)	H25年度と同規模・予算にて実施する予定	鹿児島県中小企業団体中央会(連携情報課)	県
	3	1	2	2	継続	商店街の活性化を図るため、まちおこしの先進地のリーダーや専門家を招へいして、講習会や懇談会を実施し商店街の事業運営を側面から支援する。	H23:2,450	H22年度実績(鹿児島県全体) ・重点指導商店街地区(年3回程度) 商店街等数:8件 指導対象事業者数:213 ・一般地区商店街等 商店街等数:21件 指導対象事業者数:393	H24年度実績(鹿児島県全体) ・重点指導商店街地区(年3回程度) 商店街等数:6件 指導対象事業者数:172 ・一般地区商店街等 商店街等数:19件 指導対象事業者数:926	慈眼寺通り会が重点商店街に指定 11月24日 豊栄商店街(東串良町)で視察研修を実施 ※谷山地区商店街通り会と共催	継続実施予定	鹿児島県商工会連合会(かごしま市商工会)	
	3	1	3	1	21年度～	商店街を核とした共生・協働型のまちづくりの活性化を図るため、商店街の課題に対する商店街活性化事業計画の策定に向けた取組に支援を行うとともに、商工団体、地域住民、NPO、行政等が連携した推進体制を整備する。	H22:1,452 H23:2,475 H24:938 H25:1,941 H26:未定	(21年度事業実績) ①商店街まちづくりリーダー育成・派遣事業 受託者:宇宿商店街振興組合 委託内容:まちづくりや地域の活性化に向けて積極的に活動しているNPO法人等と協働し、商店街を担う人材(リーダー)育成を図った。  (22年度事業実績) ①商店街まちづくりリーダー育成・派遣事業 受託者:宇宿商店街振興組合 委託内容:前年度に育成した商店街を担う人材(商店街まちづくりリーダー)を中心とした「商店街まちづくりリーダーネットワーク会議」を設置し、同会議が各地域商店街の勉強会や実践的な取組に対して活動支援を行った。 ・会議開催 県内6地区 ・気運づくり研修会の開催 ②商店街魅力アップ促進会議 市町村・商工団体・商店街関係者を対象に商店街活性化に繋がる支援制度や商店街活性化の取組事例等の情報提供を行うとともに、各地域振興局・支庁ごとに各地域のニーズにあった商店街の在り方などの意見交換会を開催したことにより、県全体で商店街活性化の推進を図った。 ・全体会議 ・地域商店街意見交換会 県内3地区	①商店街活性化事業計画策定支援事業 商店街の活性化のため、地域商店街活性化法に基づき商店街振興組合等が行う「商店街活性化事業計画」の策定に向けて、一体的に実施されるコンセンサス形成事業及び調査事業への支援を行う。 ②商店街魅力アップ促進会議 市町村・商工団体・商店街関係者を対象に商店街活性化に繋がる支援制度や商店街活性化の取組事例等の情報提供を行うとともに、各地域振興局・支庁ごとに各地域のニーズにあった商店街の在り方などの意見交換会を開催し、県全体で商店街活性化の推進を図る。 ・全体会議の開催 ・地域商店街意見交換会の開催(県内7地区)	①商店街活性化事業計画策定支援事業 ②商店街魅力アップ促進会議 24年度と同様に、年に1回の全体会議及び県内7つの地区で意見交換会を実施する。	継続実施予定	県	
	3	1	3	1	23年度～	地域のよき店コロナ支援事業(旧地域密着店連携支援モデル事業)	H24:878 H25:557 H26:960	H23年度からH24年度までのモデル事業として開始 ・4団体に支援	1 実施方針 近隣で商業・サービスを営む事業者が連携して店舗をPRする取組を支援することで、商店街の強化・再生や商業集積の形成・強化を図り、商業・サービスの活性化につなげる。 2 H24年度の実績 ・9団体に支援	1 実施方針 要望を踏まえ対応 2 スケジュール 事業申込に基づき随時対応 3 実施実績 7団体に支援  ※2年のモデル事業期間を経て、H25年度から本格実施とする。	1 実施方針 要望を踏まえ対応 2 スケジュール 事業申込に基づき随時対応	産業支援課	
	3	1	3	2	23年度～	地域繁盛店づくり支援事業	H23:1,720 H24:2,089 H25:2,415 H26:2,047	1 これまでの経過 23年度より事業開始 2 実績値 (23年度) 受講者:5名 回数:7回(セミナー形式4回、臨店指導3回)	1 実施方針 実践的なセミナーと店舗での指導を組み合わせた研修会を開催する。 2 スケジュール 7～9月に重点的にセミナーと臨店指導を重点的に実施し、1月に取り組みの結果について確認の臨店指導を行う。 3 実績値 (24年度) 受講者:10名 回数:8回(セミナー形式3回、臨店指導5回)	1 実施方針 実践的なセミナーと店舗での指導を組み合わせた研修会を開催する。 2 スケジュール 7～10月に重点的にセミナーと臨店指導を重点的に実施し、1月に取り組みの結果について確認の臨店指導を行う。 3 実績値 (25年度) 受講者:7名 回数:8回(セミナー形式3回、臨店指導5回)	1 実施方針 継続実施予定 2 スケジュール 9月～1月に実施予定	産業支援課	
	3	1	3	2	22年度～	商店街交流事業	H22:588 H23:733 H24:720 H25:660	(23年度事業実績) 視察交流先 ①天神橋三丁目商店街振興組合(大阪市) ②南京町商店街振興組合(神戸市) ③大阪ステーションシティ(大阪市)	(24年度事業実績) 視察交流先 ①三井アウトレットパーク木更津(木更津市) ②戸越銀座商店街連合会(東京都品川区) ③東京スカイツリー・東京ソラマチ(東京都墨田区) ④渋谷ヒカリエ(東京都渋谷区)	(25年度事業実績) 視察交流先 ①浜松商工会議所(浜松市) ②桜山商店街振興組合(名古屋市中) ③愛知県商店街振興組合連合会(名古屋市中)	継続実施予定	鹿児島県商店街振興組合連合会	鹿児島市

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費 (千円) <small>決算(見込)額 または予算額</small>	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体 (所管)	関係機関等	
3	1	3	2	商店街振興組合指導事業(鹿児島県補助事業)	22年度～	商店街振興組合役員・組合員を対象とした研修会の開催、情報提供	H22: 1,012 H23: 958 H24: 954 H25: 961	(23年度事業実績) (1)商店街活性化研究会(3回) ①地方商店街の活性化と地域振興について ②地域ブランド戦略と街づくり ③南九州西回り自動車道の建設と周辺地域商業への影響、地域振興について (2)商店街人材育成研修会(3回) ①商店街組合事務局のあり方 ②商店街のリーダー育成について ③商店街の後継者育成について (3)商店街情報誌「街づくり・かごしま」の発行(3回)	(24年度事業実績) (1)商店街活性化研究会(3回) ①売上向上と商店街活性化に向けた商売のやり方 ②商店街と映画館の連携による相乗効果と活性化 ③個店の店舗力向上と商店街活性化について (2)商店街人材育成研修会(3回) ①地域資源を活用した商店街活性化とおもてなしのありかた ②商店街のリーダー育成 ③商店街の後継者育成 (3)商店街情報誌「街づくり・かごしま」の発行(3回)	(25年度事業実績・計画) (1)商店街活性化研究会(3回) ①地方商店街の活性化と地域振興 ②個店のファンを作る商店街活動 ③まちづくりにおけるタウンマネージャーの必要性と役割 (2)商店街人材育成研修会(3回) ①商店街振興組合に係る法律問題について ②商店街のリーダー育成 ③商店街の後継者育成 (3)商店街情報誌「街づくり・かごしま」の発行(3回)	継続実施予定	鹿児島県商店街振興組合連合会	鹿児島県	
3	1	3	2	商人塾 創業塾	—	短期・集中型の研修講座として、商業・サービス業における人材の育成を図るため「商人塾」を、創業の取組を支援するため「創業塾」を実施	H23: 1,800	23年度 商人塾 6回講座 49名受講 創業塾 6回講座 50名受講	24年度実績 商人塾 7回講座 (25年2月開催) 創業塾 6回講座 44名受講 ・創業塾 6回講座 44名受講 ・飲食店創業塾 3回講座 33名受講	25年度実績 商人塾 6回講座 (26年2月開催) 創業塾 7回講座 42名受講	継続実施予定	鹿児島商工会議所		
3	1	4	1	元気の出る中小企業支援事業	7年度～	商工業の事業協同組合や商店街、中小企業者で組織するグループが開催する研修会等に講師を派遣する。	H22: 2,076 H23: 977 H24: 1,156 H25: 1,153 H26: 1,225	1 実績値 (H21年度) ・いづる商店街振興組合など計5団体に派遣 (H22年度) ・一番街商店街振興組合など計12団体に派遣 (H23年度) ・宇宿商店街振興組合など計9団体に派遣	1 実施方針 商工業の事業協同組合や商店街、中小企業者で組織するグループが開催する研修会等に講師を派遣し、その活動を側面支援することにより、商店街及び中小企業者の活性化を図る。 2 スケジュール 対象団体の申請に応じ研修会を開催 3 H24年度実績 WeLove天文館協議会など計10団体に派遣	1 実施方針 対象団体の要望を踏まえ対応 2 スケジュール 対象団体の申請に応じ研修会を開催 3 事業実績 WeLove天文館協議会など計10団体に派遣	1 実施方針 対象団体の要望を踏まえ対応 2 スケジュール 対象団体の申請に応じ研修会を開催	産業支援課		
3	1	5	1	ソーシャルビジネス促進事業	23年度～	ソーシャルビジネスに関するセミナー等の開催により、市民や企業等のソーシャルビジネスへの理解と関心を深め、事業者が活動しやすい事業環境の醸成、担い手の育成を図るとともに、アドバイザーの派遣等により事業者を育成・支援し、ソーシャルビジネス(SB)の成長を促進する。	H23: 3,647 H24: 1,620 H25: 1,120	実施内容 ①セミナーの開催(全12回) ・3シリーズ×4回 ②アドバイザーの派遣(20件) ・経営・財務・人材育成等に関する専門的知識を有する者を企業やNPO法人等からの依頼に応じて派遣し、助言・指導等を行う。 ③ビジネスマッチング交流会の開催(1回) ・基調講演、SB事業者によるビジネスプラン発表・マッチング交流会 (23年度実績) ①セミナー参加者 延べ272人 ②アドバイザー派遣 延べ20件 ③ビジネスマッチング交流会 1月28日開催 参加者104人	実施内容 ①セミナーの開催(4回) ②アドバイザーの派遣(10件) ・経営・財務・人材育成等に関する専門家をSB事業者からの依頼に応じて派遣し、助言・指導等を行う。 ③ビジネスマッチング交流会の開催(1回) ・基調講演、SB事業者によるビジネスプラン発表・マッチング交流会 (24年度実績) ①セミナー参加者 延べ62名 ②アドバイザーの派遣 延べ10件 ③ビジネスマッチング交流会 1月25日開催 参加者53人	新規創業者等育成支援事業と一括して鹿児島相互信用金庫に業務委託(H25.7～)	新規創業者等育成支援事業と一括して鹿児島相互信用金庫に業務委託(H25.7～)	①SB事業者への助言指導(IM対応) ②アドバイザーの派遣(10件) ・経営・財務・人材育成等に関する専門家をSB事業者からの依頼に応じて派遣し、助言・指導等を行う。	産業創出課	関係機関、民間企業等
3	1	5	3	市民とつくる協働のまち事業	18年度～	市民と行政との協働による個性的なまちづくりを進めるため、公益的なサービスを提供する市民活動団体の活動に対し、経費の一部を助成する。	H23: 5,254 H24: 4,459 H25: 5,116 H26: 6,049	1 これまでの経過 市民と行政との協働による個性的なまちづくりを進めるため、公益的なサービスを提供する市民活動団体の活動に対し、経費の一部を助成した。 2 実績 H18 補助金額 4,563千円 補助件数 11件 H19 補助金額 6,370千円 補助件数 12件 H20 補助金額 6,987千円 補助件数 13件 H21 補助金額 5,285千円 補助件数 13件 H22 補助金額 3,462千円 補助件数 8件 H23 補助金額 4,468千円 補助件数 10件	1 実施方針 市民と行政との協働による個性的なまちづくりを進めるため、公益的なサービスを提供する市民活動団体の活動に対し、経費の一部を助成する。 2 スケジュール 23年12月～1月 24年度事業募集 24年1月 意見交換会 1月～3月 選考審査会(5回) 3月下旬 予算議決 4月 補助決定、事業実施 3 実績 補助予定金額 4,018千円 補助予定件数12件	1 実施方針 市民と行政との協働による個性的なまちづくりを進めるため、公益的なサービスを提供する市民活動団体の活動に対し、経費の一部を助成する。 2 スケジュール(予定) 24年11月 25年度事業募集 12月 意見交換会 12月～3月 選考審査会(5回) 25年3月下旬 予算議決 4月 補助決定、事業実施 3 実績 補助予定金額 4,606千円 補助予定件数14件	1 実施方針 市民と行政との協働による個性的なまちづくりを進めるため、公益的なサービスを提供する市民活動団体の活動に対し、経費の一部を助成する。 2 スケジュール(予定) 25年11月 26年度事業募集 12月 意見交換会 12月～3月 選考審査会(5～6回) 26年3月下旬 予算議決 4月 補助決定、事業実施	NPO、町内会等の市民活動団体		
3	2	1	1	「メイドインかごしま」支援事業	24年度～	本市中小企業(製造業者等)の新製品開発等の経営力の強化や商品の販路拡大の取組を支援する。	H24: 11,934 H25: 16,873 H26: 18,694	—	1. 経営力強化事業 ①製造業アドバイザー派遣事業 ②企業の新製品開発等の取組に対する助成 ③相談会の開催 2. 販路拡大推進事業 ①鹿児島島の物産と観光PR(大垣市、松本市)・イオン福津店(福岡県)で開催 ②三市連携地域企業販路拡大推進事業 ・食の商談会の開催(東京) ・「中小企業総合展2012」出展 ③企業の商談会等への出展等に対する助成	1. 経営力強化事業 ①製造業アドバイザー派遣事業 ②企業の新製品開発等の取組に対する助成 ③相談会の開催 2. 販路拡大推進事業 ①物産と観光のPR(大垣市、松本市) ②四市連携地域企業販路拡大推進事業 「中小企業総合展2013」出展 ・食の商談会の開催(東京) ③企業の商談会等への出展等に対する助成	1. 実施方針 継続実施 ※1. ②については、新たにデザインを活用した取組に対し助成を行う予定。 ※2. ①については、新たに札幌市での物産と観光のPRを行う予定。	産業支援課		

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) <small>決算(見込)額 または予算額</small>	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体(所管)	関係機関等
3	2	1	1	商品開発デザイナー育成支援事業 <small>※H25からは「クリエイティブタレント育成支援事業」へ</small>	24年度	市内デザイナーや製造業者等を対象に、デザインが商品にもたらす効果をテーマとした講座を開催することで、デザイナーの商品デザイン制作技術の向上を図るとともに、事業者のデザイン面における事業革新等を促進する。	5,100	—	①デザインに関連する知識向上を目的とした基礎講座の開催(2回) ②デザインワークショップ(実践講座)の開催(1回)	—	—	産業創出課	
3	2	1	1	ものづくり重点業種支援事業	20年度～	本県の重点業種である自動車・電子・食品・新成長分野関連産業の振興を図るため、企業の行う研究開発、人材育成、販路拡大等の取組を一体的に支援する。	H23:19,958 H24:19,958 H25:19,958	・重点3業種に係る研究開発に対する支援 助成件数4件(継続1件を含む) ・重点3業種における新規参入や取引拡大を図るため、品質管理、生産管理等の研修、人材育成、販路拡大への支援 ①かごしまモノづくり研究会の実施 ②派遣研修、専門的研修への助成 助成件数2件 ③農工商等連携フォーラムの開催 ・重点3業種における取引拡大・新製品開発 など県内企業連携組織(かごしまモノづくり推進協議会)の取組に対する支援	・企業が行う新技術・新製品の研究開発に対する支援 ・対象業種:自動車・電子・新成長分野 ・補助率:2/3以内 ・採択:400万円×3件 ・かごしま産業支援センターに委託 ・企業の行う人材育成、販路拡大等への支援 ・県外企業等への派遣助成 120万円×2件以内など ・TPS研修会等の開催 ・県内企業連携組織の活動に対する支援	・企業が行う新技術・新製品の研究開発に対する支援 ・対象業種:自動車・電子・新成長分野 ・補助率:2/3以内 ・採択:400万円×3件 ・かごしま産業支援センターに委託 ・企業の行う人材育成、販路拡大等への支援 ・県外企業等への派遣助成 120万円×2件以内など ・TPS研修会等の開催 ・九州内における広域的連携組織への参画	・企業が行う新技術・新製品の研究開発に対する支援 ・対象業種:自動車・電子・新成長分野 ・補助率:2/3以内 ・採択:400万円×3件 ・かごしま産業支援センターに委託 ・企業の行う人材育成、販路拡大等への支援 ・県外企業等への派遣助成 120万円×2件以内など ・TPS研修会等の開催 ・九州内における広域的連携組織への参画	県(産業立地課)	一部委託機関(公財)かごしま産業支援センター
3	2	1	1	大島紬小柄文様の着姿シミュレーションに関する研究	23～24年度(短期)	小柄平織組織を立体的に表現する手法と、現代の洋服感覚を生かした色を使用することで大島紬小柄着姿シミュレーションシステムを確立し産地の活性化を図るものである。	—	大島紬の伝統模様の収集、蓄積し、伝統的模様集や大島紬端切集を作成。両産地組合や関連企業へ配布。	・市販ソフトを利用して平織組織の立体感、素材感表現手法の確立 ・地、縞が色変換できる仕上がり想定図ベース画像作成(名前付小柄80種) ・地色の選定(34種) ・地(34種)と縞(黒、紺)をコーディネートして反物を作成 ・販売促進用商品作成(手提げ袋、包装紙、パンフレット、パネル)	—	—	県(工業技術センター)	
3	2	1	1	大島紬光輝性縞の研究	23～25年度(短期)	派手さを強調した光輝性のある縞と新規洋装用絹糸を開発し洋装化への対応を図るものである。	—	—	・12色相環から高明度グループを取り出しCGIにより新規色の輪を作成する ・創作した色相環に基づき染料を選定し色見本帳を作成する ・白大島紬用の試作試験(色の輪、縞密度、色数、染料濃度、発色基材混入別) ・光輝性縞による泥大島紬 ・白大島紬の試作 ・光輝性縞と新規素材による洋装品ネクタイ ・小物等の試作 ・光輝性縞によるデザインの開発(活用事例の提案)	—	—	県(工業技術センター)	
3	2	1	1	ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業	24～26年度	きめ細かく顧客ニーズをとらえる創意工夫に取り組むために、中小企業経営力強化支援法の認定経営革新等支援機関(認定支援機関)当と連携し、ものづくり中小企業・小規模事業者が実施する試作品の開発や設備投資等を支援する。	H24:1600 H25:20000	—	1 実施方針 事業の周知を図るために公募説明会の開催、中小企業支援機関、認定支援機関等との連携により実施。また公募申請書類の評価審査については第三者による評価委員会、審査委員会により行い、採択後は巡回等により採択企業を支援。 2 スケジュール ・公募(3・4・6月) ・採択(第1回一次公募4月、第二次5月、二次公募8月) 3 成果指標の目標値(補助件数・回数・人数など)等 ・補助件数(102件採択)	1 今後の実施方針 公募説明会の開催、評価・審査による採択案件の確定。採択企業に対する支援。 2 スケジュール(予定) ・公募説明会(第1回3月、第2回6月) ・評価・審査委員会開催 ・採択企業巡回支援	1.1次採択企業に対する確定検査 2.2次採択企業に対する中間監査、確定検査 等	県中小企業団体中央会	中小企業庁、認定支援機関
3	2	2	1	大島紬アンテナショップ運営事業(鹿児島県ふるさと雇用再生特別基金) <small>※織姫館の機能は街なかサービス推進事業に引き継ぎ、大島紬の情報発信を行う。</small>	21～23年度(短期)	多くの市民や観光客が訪れる中心市街地において、大島紬アンテナショップを運営することで、継続的な雇用創出を図り、日常的かつ継続的に本場大島紬に関する情報発信を行うことにより、その消費拡大につなげ、業界全体の活性化を図る。また、消費者の反応を調査することで、新商品開発に役立てる。	H22:33,463 H23:34,459	(22年度事業実績) 来館者数: 13,045人 試着体験: 431人 着物相談: 141人 販売先等紹介: 117人 (23年度事業実績) 来館者数: 12,464人 試着体験: 237人 着物相談: 178人 販売先等紹介: 80人	—	—	—	産業支援課	
3	2	2	1	特産品宣伝事業	—	特産品ガイドブックを作成・配布し、市内の優れた特産品をイベントなどあらゆる機会を利用し、市民はもとより県内外の多くの人々に紹介・宣伝し、需要の拡大と販路の拡大を図る。	H22:3,488 H23:6,853 H24:2,321 H25:3,258 H26:3,349	(22年度事業実績) ①特産品ガイドブック作成:23,000部 内訳 日本語版:20,000部 韓国語版:2,000部 繁体版:1,000部 ②特産品ガイドブックの配布:20,293部 内訳 日本語版:15,748部 外国語版:4,545部 〔英語、中国語(繁体・簡体)、韓国語〕 (23年度事業実績) ①特産品ガイドブック作成:50,000部 内訳 日本語版:30,000部 外国語版:20,000部 〔英語、中国語(繁体・簡体)、韓国語〕 ②特産品ガイドブックの配布:26,274部 内訳 日本語版:25,340部 外国語版:934部 〔英語、中国語(繁体)、韓国語〕	1 実施方針 ①特産品ガイドブックの作成・配布(日本語版2万部) ・印刷内容 本市の主な特産品の案内文と写真等、鹿児島市の工房MAP(工芸品の工房、特産品販売所の位置、連絡先)など ・主な配布先 観光案内所、県外での観光キャンペーン、物産展、ホテル等 2 スケジュール 年間を通して実施 3 事業実績 ①特産品ガイドブックの配布数:21,051部	1 実施方針 ①特産品ガイドブックの作成・配布(日本語版3万部) ・印刷内容 本市の主な特産品の案内文と写真等、鹿児島市の工房MAP(工芸品の工房、特産品販売所の位置、連絡先)など ・主な配布先 観光案内所、県外での観光キャンペーン、物産展、ホテル等 2 スケジュール 年間を通して実施 3 事業実績 ①特産品ガイドブックの配布数:24,000部(見込み)	1 実施方針 継続実施予定 2 スケジュール 年間を通して実施	産業支援課	



事業等の実施状況等について〔継続事業等〕

資料 1-3

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) 決算(実込)額 または予算額	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体(所管)	関係機関等
			1	伝統的工芸産業の活路開拓支援事業	S55年度～	伝統的工芸産業の産地組合が行う活路開拓事業に必要な経費を補助することにより、本市の伝統的工芸産業の振興を図る。	H23:8,842 H24:2,842 H25:2,842 H26:2,810	(23年度事業実績) ①市伝統的工芸産業活路開拓事業補助金(大島軸) ・本場大島軸広報宣伝(展示会開催等)事業 団 体:本場大島軸織物協同組合 補助額:8,500,000円 内 容:大島軸広報宣伝看板作成 大島軸体験用きもの補修・ 大島軸広報・展示会開催 ②市伝統的工芸産業活路開拓事業補助金(竹) ・ふれあい竹のいち開催事業 団 体:鹿児島市竹工芸振興組合 補助額:100,000円 内 容:第6回ふれあい竹のいち ③「薩摩焼フェスタ」の開催 実施主体:薩摩焼フェスタ実行委員会 負担金 :242,000円	(24年度事業実績) ①市伝統的工芸産業活路開拓事業補助金(大島軸) 団 体:本場大島軸織物協同組合 補助額:2,500,000円 内 容:展示会開催・体験用きもの補修・ 大島軸広報 ②市伝統的工芸産業活路開拓事業補助金(竹) 団 体:鹿児島市竹工芸振興組合 補助額:100,000円 内 容:第7回ふれあい竹のいち ③「薩摩焼フェスタ」の開催 実施主体:薩摩焼フェスタ実行委員会 負担金 :242,000円	1 実施方針 ①市伝統的工芸産業活路開拓事業補助金(大島軸) 団 体:本場大島軸織物協同組合 内 容:大島軸展示会開催・広報宣伝 ②市伝統的工芸産業活路開拓事業補助金(竹) 団 体:鹿児島市竹工芸振興組合 ③「薩摩焼フェスタ」の開催 実施主体:薩摩焼フェスタ実行委員会 2 スケジュール ①市伝統的工芸産業活路開拓事業補助金(大島軸)申請(8月) ②第8回ふれあい竹のいち開催(5月) ③「薩摩焼フェスタ」開催(11月)	1 実施方針 継続実施予定 2 スケジュール ①市伝統的工芸産業活路開拓事業補助金(大島軸)申請(8月) ②第8回ふれあい竹のいち開催(5月) ③「薩摩焼フェスタ」開催(11月)	産業支援課 薩摩焼フェスタ実行委員会 (鹿児島県薩摩焼協同産業組合、鹿児島市、鹿児島県、日置市、霧島市、始良市、(公社)鹿児島県特産品協会、(公社)鹿児島県観光連盟、南日本新聞社)	
			1	かごしまのモノ作り体験学習支援事業	17年度～	県内高校生等を対象に、県特産品の歴史やブランドショップでの販売体験、工場見学・研修を通じ、本県特産品に対する若者の理解と認識を深めてもらい、将来的な需要拡大に繋げる。	—	県内高校生等を対象とした、本県特産品の販売体験、工場見学及び研修	県内の高校生を対象に、本県特産品についての学習やブランドショップでの販売体験、さつま揚げやガラス工芸等の工場見学・研修を実施	継続実施	—	公益社団法人鹿児島県特産品協会	
			2	販路開拓支援事業	22年度～	地域資源等を活かした新商品、新技術、新サービスの創出に取り組む中小企業の域外への販路づくりを支援するため、首都圏で開催される全国規模の展示会等に出展し、地元中小企業における地域資源を活用した新商品の新市場や販路の開拓を支援する。	H23:500	23年度 ①商談会名:第25回東京ビジネスサミット2011in神戸 ②開催期間:H23年12月1日・2日 会場:神戸国際展示場 ④参加企業:3社	③ 販路開拓に係る情報提供	販路開拓に係る情報提供	継続実施予定	鹿児島商工会議所	
			2	そうしん食&アグリビジネス交流会	20年度～	鹿児島県内の農畜産物・水産物生産者およびこれらの食品加工業者の販路拡大支援として、過去大小7回の商談会を実施した。また、平成23年度からは、鹿児島島の豊富な食と観光資源をまるごと広くPRし、多様な販路開拓支援を行うとともに、バイヤーや旅行エージェント等に、食と観光の情報発信と交流の機会を提供する商談会を開催している。	—	—	平成24年は10月24日に霧島市にて実施した。	そうしん食・観商談会in指宿市として平成25年10月19日に開催	来年度も開催予定であるが、開催場所・時期等未定	鹿児島相互信用金庫	
			2	ビジネスマッチング支援事業	—	県内中小企業の取引先開拓、販路開拓を支援するために県内外の発注企業を招へいし、県内受注企業との個別面談、交流懇談会を実施する。	H24:1,742 H25:2,152 H26:3,149	(23年度実績) 鹿児島県取引情報交換面談会の開催 日 時:平成24年2月7日(火) 参加企業:発注企業29社 受注企業57社 取引成約:13件	(24年度実績) かごしま取引商談会(鹿児島県取引情報交換面談会) 日 時:平成24年10月16日(火) 参加企業:発注企業29社 受注企業69社 取引成約:20件	(25年度実績) かごしま取引商談会(鹿児島県取引情報交換面談会) 日 時:平成25年10月22日(火) 参加企業:発注企業31社 受注企業66社 取引成約:12件	継続実施予定 ※加えて小規模のミニ商談会を複数回予定	(公財)かごしま産業支援センター(取引振興課)	
			2	新市場販路開拓助成事業	14年度～	製品等の販路開拓を図るため、企業が県外の展示会等への出展に要する経費の一部を助成する。	H24:3,009 H25:2,006 H26:3,007	1 これまでの経過 県内の研究開発型企業等が出展する展示会やビデオ制作費の一部を助成することにより、製品・技術の販路開拓を図っている。 2 成果指標の実績値(補助件数・回数・人数など) 平成14年度から平成23年度まで91件の助成を行っている。	経費助成 ・支援センターで大型展示会に出展し県内企業の製品を展示。 中小企業テクノフェア 4社 健康博覧会 6社	1 支援センターで大型展示会に出展し県内企業の製品を展示。 ・食品開発展 1協議会(7社) ・中小企業総合展 3社	継続実施予定	(公財)かごしま産業支援センター(新産業育成課)	県、大学、公設試等
			1	鹿児島ビジネス市場	17～23年度	取引先の拡大や技術提携、共同開発などのビジネスチャンスを創出することを目的に、交流のテーマを設定し、テーマに関心のある企業を集めて、商品・技術のプレゼンテーションや交流会を開催する。	H23:500	①日時:H23年3月4日 ②会場:鹿児島商工会議所 ③テーマ:産品発掘!「我が社のメイドインかごしま」 ④内容:参加企業によるプレゼンテーション(15社)専用ブース・共同PRコーナーでの展示・交流会 ⑤参加者:53社、87名	—	—	—	鹿児島商工会議所	
			1	かごしま異業種交流支援事業	2～25年度	(支援の概要) 平成24,25年度はソーシャルメディア活用研究会の活動を支援(目的、効果等) Facebook、Twitterに代表されるSNSやブログなどのソーシャルメディアをビジネスとして有効活用したい中小企業がソーシャルメディア技術と情報の受発信のノウハウを習得し、その活用を研究する中で、異業種交流による新たなビジネス展開を推進することを目的とする。 【効果】 異業種との交流により、研究テーマに沿った具体的なノウハウ・製品・サービス等を生み出す	H23:1,496 H24:1,490	1 これまでの経過 (23年度事業実績) かごしまグリーンビジネス研究会 2 成果指標の実績値(補助件数・回数・人数など)等 会員数:9事業者 月例会:12回(4月～3月) かごしま環境フェア(1回:11月) 成果報告会(1回:3月) 交流会(3回:7月、11月、3月)	1 実施方針 ①ソーシャルメディア活用研究会 ②異業種交流会 2 スケジュール ①ソーシャルメディア活用研究会 月例会12回(毎月1回) ②異業種交流会 交流会1回(12月開催) かごしま環境フェア(1回:11月) 3 成果指標の実績値又は目標値(補助件数・回数・人数など)等 異業種連携交流によるソーシャルメディア活用ビジネスモデルの創出及び成長分野の新産業創出	○ソーシャルメディア活用研究会 1.月例会11回(毎月1回、3月無し) 2.異業種交流会 交流会2回(12月、1月) 3.視察研修 視察先:東京、参加者:10人 4.報告会の開催 3月	—	事業者、鹿児島県中小企業団体中央会(組織振興課)、市(産業創出課)	

事業等の実施状況等について〔継続事業等〕

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費 (千円) <small>決算(見込)額 または予算額</small>	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体 (所管)	関係機関等		
3	2	4	1	技術相談会	19年度～	中小企業・個人事業主の経営基盤強化の一助として、 ㈱鹿児島TLOと連携して技術相談・技術提携などの相談会を実施する。	—	(H23年度事業実績) (1)H24年2月 第6回技術相談会を実施 6社参加	1 実施方針 中小企業・個人事業主の経営基盤強化の一助として、㈱鹿児島TLOと連携して技術相談・技術提携などの相談会を実施する。 2 スケジュール ①平成24年度は実施せず。	1 実施方針 中小企業・個人事業主の経営基盤強化の一助として、㈱鹿児島TLOと連携して技術相談・技術提携などの相談会を実施する。 2 スケジュール ①平成26年3月 第7回技術相談会を実施予定	継続実施予定	南日本銀行	㈱鹿児島TLO		
3	2	4	1	事業化研究会支援事業	13年度～	大学等の研究シーズをもとに、その事業化を目指す産学官の連携による研究会に要する経費の一部を助成する	H24:0 H25:100 H26:302	(19年度事業実績) 4件 (20年度事業実績) 4件 (21年度事業実績) 2件 (22年度事業実績) 2件 (23年度事業実績) 1件	0件	1件	継続実施予定	(公財)かごしま産業支援センター(産学官連携課)	県、大学、公設試等		
3	2	4	2	地域技術提携起業化事業 (H24は地域技術起業化助成事業)	2年度～	地域の4社以上の中小企業等のグループが行う、 新技術または新製品の起業化に要する経費の一部を助成する	H24:0 H25:0 H26:3,128	助成件数 19年度 1件 20年度 0件 21年度 0件 22年度 0件 23年度 1件	0件	0件	継続実施予定	(公財)かごしま産業支援センター(産学官連携課)			
3	2	4	2	新事業研究開発助成事業 (H24までは研究開発助成事業)	S58年度～	研究開発型企業等が行う、新技術・新製品等の 開発・試作に要する経費の一部を助成する	H24:4,630 H25:4,816 H26:6,412	助成件数 19年度 5件 20年度 4件 21年度 2件 22年度 2件 23年度 3件	3件	3件	継続実施予定	(公財)かごしま産業支援センター(産学官連携課)			
3	2	5	2	専門家派遣事業	12年度～	創業者や経営革新を図る中小企業者が抱える経営、 情報化、販売、マーケティング等のさまざまな問題に対して、 当センターに登録している民間の専門家を派遣し、 診断助言を行います。	H24:2,118 H25:5,023 H26:5,023	〇企業に対する専門家の派遣(過去3年間) H21年度:12社 81回 H22年度:12社 72回 H23年度:7社 44回	〇企業に対する専門家の派遣 H24年度:7社 38回	〇企業に対する専門家の派遣 H25年度:10社 80回(予定)	継続実施予定	(公財)かごしま産業支援センター(総合相談室)			
3	2	5	2	現場改善サポーターズ事業	—	工場や売場など現場改善策を模索している小規模 事業者等に、大企業等で実際に改善を担当してきた 経験豊富な専門家等を企業に派遣し、現場の分析から 具体的な改善策の提案、実施までを支援する。 ①現場カイゼン支援(工場向け) ②売場づくり支援(専門店向け)	—	23年度 ①製造現場改善支援 2事業所・延指導回数2回 ②売場づくり支援 12事業所・延指導回数12回	24年度 ①製造現場改善支援 2事業所・延指導回数2回 ②売場づくり支援 8事業所・延指導回数8回	25年度 ①売場づくり支援 8事業所・指導回数8回(予定)	売場改善サポーターズ事業として継続実施予定	鹿児島商工会議所			
3	3	1	1	ソフトプラザかごしま管理運営事業	14年度～	本市情報関連産業の育成や地元中小企業の情報化を 図るため、ソフトプラザかごしまの円滑な管理・運営を行う。	H23: 26,211 H24: 27,618	ソフトプラザかごしまの管理運営 入居用施設入居状況(H24.3月末現在) 全24室中16室入居 (県内枠:9室、誘致枠:4室、大学等枠:3室)	1 実施方針 本市情報関連産業の育成や地元中小企業の情報化を図るため、 ソフトプラザかごしまの円滑な管理、運営を行う。  入居用施設入居状況(H25.3現在) 全24室中16室入居 (県内枠:7室、誘致枠:6室、大学等枠:3室)	1 実施方針 本市情報関連産業の育成や地元中小企業の情報化を図るため、 ソフトプラザかごしまの円滑な管理、運営を行う。  入居用施設入居状況(H26.3現在) 全24室中16室入居 (県内枠:7室、誘致枠:6室、大学等枠:3室)	継続実施予定	産業創出課			
3	3	2	1	企業立地推進事業	S61年度～	【目的】 市外企業の誘致や地元企業の増設等による企業立地を 戦略的に推進し、本市商工業の振興、ひいては雇用の 拡大及び確保に繋げる。 【概要】 「鹿児島市企業立地推進方策」に基づき、重点産業の立地 に向けた取組みを実施する。 <重点産業> ・食関連産業 ・成長分野に関連する新産業 ・都市機能の集積を生かした産業 <取組み> ・優遇制度の充実、企業が求める人材の育成等 ・情報収集及びPR、企業訪問等	H23: 33,444 H24: 98,408	(23年度事業実績) ・企業訪問活動 ・企業誘致PR ・パンフレットの作成、配布 ・専門誌への広告掲載 ・展示会への出展 ・立地協定:5社 ・ソフトウェア業:3社 ・コールセンター:2社 ・企業立地促進補助金:6社 ・製造業:2社 ・ソフトウェア業:2社 ・研究開発業:1社 ・コールセンター:1社 ・優遇制度の拡充(コンテンツ・デザイン関係の業種 拡大、新規雇用の補助拡大等):23年4月～ ・アンケート調査(都市型産業):23年9月	1 実施方針、スケジュール 「鹿児島市企業立地推進方策」に基づき、重点産業の立地に向けた取組み。  ・展示会への出展:24年11月 ・食関連企業立地戦略調査:24年11月 ・新産業の立地のための研究	1 実施方針、スケジュール 「鹿児島市企業立地推進方策」に基づき、重点産業の立地に向けた取組み。  ・展示会への出展:25年11月 ・コールセンター、市内食品製造業者等への立地アンケート調査:25年12月 ・新産業の立地のための研究	2 立地協定:6社	2 立地協定:10社	継続実施予定	産業創出課	

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費 (千円) <small>決算(見込)額 または予算額</small>	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体 (所管)	関係機関等
4	1	1	1	中核的企業創出プログラム事業	20～29年度	自動車、電子、食品、成長産業(環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ関連産業)関連の有望な技術シーズ等を有するか、若しくはその市場に新たに参入する意思を持つ中小企業者に対して、本県において中核的企業(地域を牽引する中核的な企業として成長が期待される中小企業)としての創出に必要な各種事業の実施に要する経費の一部を助成する。	H24:14,142 H25:15,044 H26:14,536	○企業に対する助成金(過去3年間) H21年度:4社 H22年度:5社 H23年度:6社	○企業に対する助成 H24年度 新規:1社 継続:6社 事業費:14,142千円	○企業に対する助成 H25年度 新規:2社 継続:3社 事業費:15,044千円(予定)	継続実施予定	(公財)かごしま産業支援センター (総合相談室)	
4	1	1	1	ビジネスセミナー	7年度～	中小企業・個人事業主の経営基盤強化の一助として、時事に応じたビジネスセミナーを実施する。	—	(H23年度事業実績) (1)H23年4月 セミナー「第15回接客・マナー研修」 (2)H23年8月 セミナー「ホームページの見直し方法」	1 実施方針 中小企業・個人事業主の経営基盤強化の一助として、時事に応じたビジネスセミナーを実施する。 2 スケジュール (1)H24年4月 セミナー「第16回接客・マナー研修」実施 (2)H24年11月 セミナー「第1回買貨経営再生セミナー」実施 (3)H25年2月 セミナー「第2回買貨経営再生セミナー」実施	1 実施方針 中小企業・個人事業主の経営基盤強化の一助として、時事に応じたビジネスセミナーを実施する。 2 スケジュール (1)H25年4月 セミナー「第17回接客・マナー研修」実施	継続実施予定	南日本銀行	
4	1	1	1	講習会・講演会	—	商工業者の事業発展に必要な企業経営に関わる知識や技術など様々なテーマに関する情報を提供する	H23:6,200	23年度 20講座・1,533名受講	毎月1～2回程度実施	継続実施 ※年間40回開催予定	継続実施予定	鹿児島商工会議所	
4	1	1	1	講習会・講演会	継続	鹿児島県の若手経営者、および後継者と弊行とが、共同して企業経営のあり方、地域経済、その他の諸問題について研究し、お互いの経営能力を高め、会員相互の交流を図ることを目的とする。	—	H23年度実績 ・集団指導:5回 参加者数:138名 ・個別指導:28回 参加者数:531名	H24年度実績 ・集団指導:4回 参加者数:114名 ・個別指導:27回 参加者数:502名	H25かごしま市商工会実績(H25.12月末現在) 6回 参加者延べ人数209名 ・経営革新セミナー 売れるコツを学ぶ 超実践的ビジネスプラン作成講座 ・経営革新個別指導(4事業所) ・労務関係個別指導(1事業所) ・報道から見た日本 社会・経済・政治・徹底調査(谷山サザンホール) ・観光事業と地域活性化について(マリニピア喜入) ・桜島の活性化について	継続実施予定	かごしま市商工会	
4	1	1	1	南友会の運営	6年度～	鹿児島県の若手経営者、および後継者と弊行とが、共同して企業経営のあり方、地域経済、その他の諸問題について研究し、お互いの経営能力を高め、会員相互の交流を図ることを目的とする。	—	(H23年度事業実績) (1)H23年7月 セミナー 会員企業5社によるプレゼンテーション (2)H23年11月 講演会 「人生泣き笑い」 (3)H24年1月 セミナー 「社長直伝『仕事』の極意」 (4)H24年3月 セミナー 会員企業3社によるプレゼンテーション	1 実施方針 引き続き鹿児島県の若手経営者、および後継者と弊行とが、共同して企業経営のあり方、地域経済、その他の諸問題について研究し、お互いの経営能力を高め、会員相互の交流を図っていく。 2 スケジュール (1)H24年7月 セミナー「薩摩剣士軍人が伝えたいもの」 (2)H24年11月 講演会 「自分をみつめて世界をみつめる」 (3)H25年1月 セミナー 「商売繁盛・人生繁盛は、ここから元氣から！」 (4)H25年3月 セミナー 「アベノミクスの本質」	1 実施方針 引き続き鹿児島県の若手経営者、および後継者と弊行とが、共同して企業経営のあり方、地域経済、その他の諸問題について研究し、お互いの経営能力を高め、会員相互の交流を図っていく。 2 スケジュール (1)H25年7月 セミナー 会員企業3社によるプレゼンテーション (2)H25年11月 講演会 「恵・転・逢・人」 (3)H26年1月 セミナー 「イチロー思考で成功をつかむ法」 (4)H26年3月 セミナー 実施予定	継続実施予定	南日本銀行	
4	1	1	1	エキスパートバンク事業	—	経営や技術など様々な専門的課題を抱えている小規模事業者を支援するため、専門的な技術・ノウハウ等を有する各分野の専門家や企業OBを直接事業所に派遣し、具体的なかつ実践的なアドバイスを行い問題解決を図る。	H24:5,900	23年度 149事業所・延指導回数177回(内鹿児島市内89回)	継続実施 24年度 171事業所・延指導回数200回	継続実施	継続実施予定	鹿児島商工会議所	
4	1	1	1	エキスパートバンク事業	—	小規模事業者が必要とする専門的・実践的技術・技能習得について、深い知識・実技・経験を有する専門家(エキスパート)を派遣し、具体的・実践的な事項について適切な指導・助言を行い、事業者の経営資質向上をめざす。	H24:8,510	H23年度実績(鹿児島県全体) ・206企業、延指導回数631回 (内、かごしま市商工会9企業・29回)	H24年度実績(H24.12現在) ・228企業、延指導回数610回 (内、かごしま市商工会9企業・21回)	H25年度かごしま市商工会実績(平成26年1月14日迄) ・11企業・19回	継続実施予定	鹿児島県商工会連合会(かごしま市商工会)	
4	1	1	1	かしん経営大学	8年度～	経営に関する様々な知識の習得と異業種交流で事業計画作成に取り組む。	—	H23年度(第15期)までの延受講者数719名	継続実施	39名入学(延758名)	継続実施予定	鹿児島信用金庫	
4	1	1	1	かごしま若手経営者育成事業(かごしま産業おこし郷中塾)	24年度～(短期)	グローバル化の進展や人口減少、超高齢化社会の到来など、変革の時代に対応した戦略的産業興しを実践する人材の育成 【対象者】 40歳代までの、県内に本社又は事業所を有する中小企業の経営者、後継者等	H24:26,917	—	1. カリキュラム(6月～2月 計5回) ①全体講義 経営哲学や先端事例等の講演 ②交流会 小グループでの議論、意見交換 ③実践講座(希望者のみ) 新規開発や販路拡大等の指導 ○参加者 80名(63社)	1. カリキュラム(6月～2月 計5回) ①全体講義 経営哲学や先端事例等の講演 ②交流会 小グループでの議論、意見交換 ③実践講座(希望者のみ) 新規開発や販路拡大等の指導 ○参加者 80名(63社)	継続実施予定	県(商工政策課)	市町村、商工団体

## 事業等の実施状況等について〔継続事業等〕

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) 決算(または)概算または予算額	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体(所管)	関係機関等	
	4	1	1	かしんビジネスプランセミナー	24年度～	事業計画書作成を1日で学ぶセミナー	-	-	24年 9月19日 24年 9月26日 24年10月 3日 24年10月10日 24年10月17日	25年4月27日 25年5月25日 25年6月22日 25年7月27日 25年8月10日 25年9月28日 25年10月26日 25年11月30日 25年12月14日 26年 1月25日	(26年 2月22日 予定) (26年 3月22日 予定)	継続実施予定	鹿児島信用金庫	
	4	1	1	かしんトップマネジメント大学	22年度～	○本講座を受講し、受講内容を経営に取り込み、企業の業績を向上させるとともに鹿児島県経済の浮揚を図ることを目的とする。 ○税理士や中小企業診断士による講義。	-	継続実施	継続実施 第3期までの受講生数240名	25年10月 9日 25年12月11日 実施 26年 2月12日 実施予定 26年 4月 9日 実施予定	継続実施予定	鹿児島信用金庫		
	4	1	1	そうしんビジネス・イノベーション大賞	24年度～	地域経済の発展・振興等に優れた成果をあげた企業・団体を表彰し、地元中小企業の発展・育成に寄与することを目的とする。	-	※本件、平成24年度から実施するも、前年度報告時未掲載であったため今回掲載する。 平成24年9月～10月中に募集、同年10月中旬頃選考会実施、11月上旬に発表・表彰を実施。 表彰結果①大賞1社②準大賞1社③奨励賞2社④特別賞1社 なお、大賞(副賞100万円)、準大賞(50万円)等入賞者には賞金を授与	1. 実施方針 独自性・革新性・市場性・将来性・地域性の5つの視点から、革新的な製品・サービス・取り組みを行うことでイノベーションな企業を発掘。これらの企業を「イノベーション大賞」として表彰することで地元中小企業の発展・育成に寄与する。 2. スケジュール 募集期間平成25年9月中、同年10月に選考会実施、同年11月中旬に発表・表彰を行った。 3. 成果等 今回は大賞1社、優秀賞2社、特別賞2社を選考	1. H26年度も継続実施予定 2. スケジュールは、9月中募集、10月選考会、11月発表表彰を予定	継続実施予定	鹿児島相互信用金庫		
	4	1	2	中小企業資金融資事業	S35年度～	本市中小企業者(事業協同組合を含む)の資金調達を円滑にし、経営基盤の安定・強化を図る。 1. 制度を利用する中小企業者に対する信用保証料補助 2. 信用保証協会、商工中金に対する損失補償 3. 商工振興資金利子補給(旧松元町) 4. 災害対策資金の利用者に対する利子補給 5. 金融ガイドブックの作成	H24:366,910 H25:376,149 H26:323,814	(23年度実績) ①信用保証料補助(資金別件数) ・産業振興資金 1,119件 ・小規模企業支援資金 169件 ・特別小口資金 6件 ・短期事業資金 48件 ・経営安定化資金 緊急特別対策 352件 ・環境配慮促進資金 6件 ・災害対策資金 0件 ・創業支援資金 58件 ・新事業展開支援資金 7件 ②損失補償の実施 108件 ③商工振興資金に係る利子補給金 10件	(24年度実績) ①信用保証料補助(資金別件数) ・産業振興資金 1,104件 ・小規模企業支援資金 196件 ・特別小口資金 9件 ・短期事業資金 56件 ・経営安定化資金 247件 ・環境配慮促進資金 7件 ・災害対策資金 0件 ・創業支援資金 54件 ・新事業展開支援資金 3件 ②損失補償の実施 146件 ③商工振興資金に係る利子補給金 7件	1. 実施方針 本市中小企業融資制度の円滑な運用を図るとともに、経済状況に即応した事業資金調達が図られるよう適切に対応する。 (25年度変更点) ・融資申込書類の簡素化 ・融資申込書類のうち補助金申請等の書類を不要とし、手続きを簡素化。 ・新事業展開支援資金の対象者拡大 鹿児島市新事業創出研究会が実施する「新産業創出研究会」に参加している中小企業者に加え、新商品・サービスの研究開発等を支援。	1. 実施方針 継続実施予定 (26年度変更点) ・取扱金融機関の拡大	産業支援課		
	4	1	2	新規開業支援利子補給金交付事業	19年度～	創業支援資金を利用する創業者に対して、借入後当初12月以内に支払った利子相当額を補助する。 ただし、1件あたりの補助上限額は30万円とする。	H24:4,791 H25:4,566 H26:5,750	(23年度実績) ・37件	(24年度実績) ・45件	1. 実施方針 創業者に対し利子補給を行い、利払い負担の軽減を図ることをもって、創業期の経営安定と事業の健全な発展を支援する。 2. スケジュール 取扱期間の延長 ※H26.3月末までに融資実行された方が対象	継続実施予定	産業支援課		
	4	1	2	県中小企業融資制度運営事業	14年度～	本県中小企業者の経営の合理化及び経営の安定強化に必要な資金の融資を行うことにより、中小企業者の振興発展を図る。	H23:191,400 H24:172,627 H25: 24,306 H26:104,801	汎用資金、経済活性化支援資金、経営安定対策資金の運営に係る保証機関に対する保証料補助	継続実施	継続実施	継続実施予定	県(経営金融課)		
	4	1	2	ワンストップ専門相談事業	-	様々な専門的相談に対応するため、毎月第2水曜日の午後に、弁護士・税理士・中小企業診断士の専門家による個別・無料の相談会を実施。 なお、うち2回は各地区に出張し、「出前会議所」や「ワンストップ相談会」として研修会等と併せて実施する。 また、毎週第2水曜日は夜間に相談窓口「水曜夜間相談所」を開設し、金融等の相談に対応する。	H23: 250	23年度 ワンストップ相談件数 51件 出前会議所(2箇所)相談件数19件	24年度 ワンストップ相談件数 42件 出前会議所(2箇所)相談件数27件	継続実施	継続実施予定	鹿児島商工会議所		
	4	1	2	「知的財産推進戦略」推進事業	19年度～	「鹿児島県知的財産推進戦略」に基づき、知的財産権制度の普及啓発及び相談窓口の設置などにより、本県の産業競争力の強化及び地域経済の活性化を図る。	H23:3,805 H24:3,797 H25:3,759	1 知的財産セミナーの開催 2 知的財産センターの管理運営 3 知的財産活用推進員の配置 4 知財戦略推進会議及び知財戦略推進ネットワーク会議の開催	1 知的財産セミナーの開催 2 知的財産活用推進員の配置 3 知財戦略推進会議及び知財戦略推進ネットワーク会議の開催	1 知的財産活用推進員の設置 2 知的財産権制度に関する相談窓口の設置 3 知的財産に関するセミナー等の実施	1 知的財産活用推進員の設置 2 知的財産権制度に関する相談窓口の設置 3 知的財産に関するセミナー等の実施	県(産業立地課)	事業者、大学、関係支援機関等	

事業等の実施状況等について〔継続事業等〕

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費 (千円) <small>決算(見込)額 または予算額</small>	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体 (所管)	関係機関等
	4	1	1	2	地域総合整備資金貸付事業	—		H22:600,000	1 これまでの経過 ・三越鹿児島店の撤退後、丸屋本社が進めた空きビル再生事業に対して地域総合整備資金貸付事業により無利子資金の融資を行った。 2 成果指標の実績値 ・呉服町6番街区等整備事業 600,000千円	・実績なし(活用団体なし)	・実績なし(活用団体なし)	継続実施予定	産業支援課
	4	1	1	2	金融指導事業	—		H22:1,800 H23:1,800	23年度 マル経推薦50件	24年度 マル経推薦41件	継続実施	継続実施予定	鹿児島商工会議所
	4	1	1	2	金融指導事業	—		—	H23年度実績 ・斡旋件数:148件	H24.12現在 ・斡旋件数:83件	H25年度市県制度及び政策公庫その他実績(12月末時点) ・斡旋件数 107件 (斡旋金額 1,289,340(千円)) ・貸付件数 84件 (貸付金額 1,093,520(千円))	継続実施予定	かごしま市商工会
	4	1	1	2	経営安定特別相談事業	—		H22:1,200 H23:1,200	23年度 受付件数20件・終結件数14件	24年度 受付件数11件・終結件数8件	継続実施	継続実施予定	鹿児島商工会議所
	4	1	1	2	経営安定特別相談事業	—		H24:1,200	H23年度実績:30件(鹿児島県全体)	H24年度:28件(鹿児島県全体)	H25年度実績(平成26年1月14日迄) 3事業所4回(かごしま市商工会)	継続実施予定	鹿児島商工会連合会(かごしま市商工会)
	4	1	1	2	鹿児島県中小企業再生支援協議会	—		—	23年度 相談企業数 37企業 再生取組案件 6企業 完了案件 5企業	24年度 相談企業数 63企業 再生取組案件 30企業 完了案件 26企業	継続実施	継続実施予定	鹿児島商工会議所
	4	1	1	2	事業承継相談ネットワーク	20年度～		—	—	平成25年2月19日に開催	平成25年11月13日に実施	日程未定	鹿児島相互信用金庫 TKC
	4	1	1	3	中小企業新製品等利用促進市内展示会	22年度～		H23:0 H24:0	中小企業新製品等利用促進市内展示会の開催 ・出展企業実績 (22年度) 展示会の開催 ①21・22年度認定分:6社 ②22年度支援対象分:4社 (23年度) 展示会の開催 (23年度認定分:5社 ②23年度支援対象分:3社	1 実施方針 県のトライアル発注制度で認定された本市中小企業者の製品等について、市庁舎内で展示会を開催するほか、市関係課への製品説明会を実施し、本市による発注を促進する。 2 スケジュール 展示会開催(9月24日～28日)及び説明会 ・出展企業 ①23年度認定分:4社 ②24年度支援対象分:6社	1 実施方針 県のトライアル発注制度で認定された本市中小企業者の製品等について、市庁舎内で展示会を開催するほか、市関係課への製品説明会を実施し、本市による発注を促進する。 2 スケジュール 展示会開催(9月4日～10日)及び説明会 ・出展企業 ①25年度認定分:4社 ②24、25年度支援対象分:5社	継続実施予定	産業創出課 産業支援課
	4	1	1	3	トライアル発注・販路開拓支援事業	17年度～		H23:5,878 H24:5,878 H25:5,878	(22年度事業実績) ・製品の応募数:21社28製品 ・発注状況:10社13製品 ・販路開拓支援:助成企業4社 (23年度事業実績) ・製品の応募数:24社25製品 ・発注状況:12社12製品 ・販路開拓支援:助成企業2社	1 トライアル発注事業の実施 県内の中小企業等が開発した新製品等を、県の機関が試験的に発注・使用 2 販路開拓支援事業の実施 トライアル発注選定企業が、当該製品等を県外での展示会等に出展する際の所要経費の一部を助成(補助率1/2, 上限30万円) (24年度事業実績) ・製品の応募数:19社29製品 ・発注状況:8社9製品 ・販路開拓支援:助成企業4社	1 トライアル発注事業の実施 県内の中小企業等が開発した新製品等を、県の機関が試験的に発注・使用 2 販路開拓支援事業の実施 トライアル発注選定企業が、当該製品等を県外での展示会等に出展する際の所要経費の一部を助成(補助率1/2, 上限30万円) (25年度事業実績) ・製品の応募数:14社24製品 ・発注状況:9社9製品 ・販路開拓支援:助成企業4社	1 トライアル発注事業の実施 県内の中小企業等が開発した新製品等を、県の機関が試験的に発注・使用 2 販路開拓支援事業の実施 トライアル発注選定企業が、当該製品等を県外での展示会等に出展する際の所要経費の一部を助成(補助率1/2, 上限30万円)	県(産業立地課)

事業等の実施状況等について【継続事業等】

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) 決算(または)概算または予算額	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体(所管)	関係機関等	
	4	1	2	1	中小企業連携組織等支援事業(組合等運営活性化支援事業(組合青年部・後継者))	—	組合青年部会員、中小企業若手経営者及び後継者を対象に、組合設立の理念と重要性を次世代に引き継ぎ、また、若い経営者層の眼から見た新たな共同事業の可能性を模索するとともに、その過程において組合員間の連携を深めることにより、組合活動の活性化を模索する。また、組合の結束力強化のため、青年部組織の活性化を図る。	H23:235 H24:205	(平成23年度実績) 青年部研究会 回数:1回 参加者延べ人数:43人 青年部講習会 回数:1回 参加者延べ人数:48人	次世代を担う経営者の役割と組合運営、そして中小企業活性化に必要な知識を習得するため、講習会を開催する。また、各業界が抱える課題等については、その課題に沿ったテーマにおいて研究会を実施する。 【青年部講習会】1回開催 開催日:平成24年12月6日 テーマ:「社長!あなたについていきます!と言われるリーダーの条件」 講師:オリジン・コーポレーション 代表 杉井保之 参加者:47人 【青年部研究会】1回開催 対象:(協)鹿児島県鉄構工業会 青年部会 開催日:平成24年11月2日 テーマ:東日本大震災に学ぶ 講師:エーユーエム構造設計株式会社 代表取締役 濱尾博文 参加者:34人	【青年部講習会】1回開催 開催日:平成25年12月10日 テーマ:「若手経営者の熱い思いが地域活性化に繋がる!」 講師:(株)ポケモンプロ 製作総監督 外山雄大 参加者:42人 【青年部研究会】2回開催 ① 対象:鹿児島県味噌醤油工業(協)青年部会 開催日:平成25年9月25日 テーマ:味噌醤油業界における雇用計画・労務管理について 講師:有村社会保険労務士事務所 有村清敏 参加者:30人 ② 対象:鹿児島県建設業青年部会 開催日:平成25年11月15日 テーマ:東日本大震災復旧における体験に学ぶ 講師:(株)深松組 代表取締役社長 深松勉 参加者:85人	H25年度と同規模・予算にて実施する予定	鹿児島県中小企業団体中央会(連携情報課)	県
	4	1	2	1	中小企業指導団体助成事業	S28年度～	中小企業者及び事業協同組合等の総合的な向上改善と育成に努めている指導団体の事業の円滑な運営を促進する。	H23:20,100 H24:20,100 H25:20,100	・鹿児島商工会議所 6,400,000 ・谷山商工会 3,400,000 ・吉田町商工会 1,500,000 ・桜島町商工会 1,300,000 ・喜入町商工会 1,500,000 ・松元町商工会 1,600,000 ・郡山町商工会 1,200,000 ・県中小企業団体中央会 1,300,000 ・県商店街振興組合連合会 200,000 ・(一社)鹿児島市商店街連盟 1,500,000 ・(社)鹿児島県工業倶楽部 200,000	・鹿児島商工会議所 6,400,000 ・かごしま市商工会 10,500,000 ・谷山商工会 3,400,000 ・吉田町商工会 1,500,000 ・桜島町商工会 1,300,000 ・喜入町商工会 1,500,000 ・松元町商工会 1,600,000 ・郡山町商工会 1,200,000 ・県中小企業団体中央会 1,300,000 ・県商店街振興組合連合会 200,000 ・(一社)鹿児島市商店街連盟 1,500,000 ・(社)鹿児島県工業倶楽部 200,000	・鹿児島商工会議所 6,400,000 ・かごしま市商工会 10,500,000 ・谷山商工会 3,400,000 ・吉田町商工会 1,500,000 ・桜島町商工会 1,300,000 ・喜入町商工会 1,500,000 ・松元町商工会 1,600,000 ・郡山町商工会 1,200,000 ・県中小企業団体中央会 1,300,000 ・県商店街振興組合連合会 200,000 ・(一社)鹿児島市商店街連盟 1,500,000 ・(社)鹿児島県工業倶楽部 200,000	継続実施予定	経済政策課	
	4	1	2	1	事業承継セミナー	22年度～	年1回の頻度で実施。小企業経営者の高齢化が進出し、円滑な事業承継の重要性が高まると同時に、税務や自社株など様々な側面からの対策を検討する必要があるため、県内中小企業経営者の今後の事業承継対策に役立てることを目的として、「事業承継」のポイントをわかりやすく解説する「事業承継セミナー」を開催している。	—	—	平成25年2月19日に開催	平成26年3月11日に霧島市にて開催	日程未定	鹿児島相互信用金庫	中小企業基盤整備機構
	4	1	3	2	地域中小企業外国出願支援事業	24年度～	経済のグローバル化による国際的な事業展開や知的財産権侵害品へ対応するため、中小企業の戦略的な外国への特許出願等に対してその費用の一部を助成する。	H24:5,162 H25:14,755 H26:14,400	—	1. 特許出願支援 助成 3件 2. 商標出願支援 助成 1件	1. 特許出願支援 助成 4件 2. 商標出願支援 助成 2件	継続実施予定	(公財)かごしま産業支援センター(新産業育成課)	県、大学、公設試等
	4	1	4	1	中小企業情報化促進事業 ※事業廃止後は、情報提供コーナーの運営と、セミナー及び交流促進については、ソフトプラザかごしま管理運営事業、新規創業者等育成支援事業でそれぞれ実施	13～24年度	ソフトプラザかごしまの情報提供コーナーの運営、情報化セミナーの開催等により、市内中小企業の情報化促進を図る。 また、入居企業をはじめ、市内の情報関連企業に対して、ソフト面から支援を行うことにより、情報関連産業の育成を図る。	H23:1,143 H24:1,434	(23年度実績) ○情報提供コーナーの運営 ・利用者 3,575件 ・図書等貸出 290件 ・会議室利用 479件 ○産学官共同セミナー等の開催 合計6回開催(349名参加) ○中小企業と入居企業との交流促進	○情報提供コーナーの運営 ○情報化セミナー等の開催 ○中小企業と入居企業との交流促進	—	—	産業創出課	
	4	1	4	1	ICT高度活用促進事業(H24は情報化基盤整備基金事業)	2年度～	コンピュータ等の情報機器を活用する中小企業の情報化を支援することにより、経営の安定に寄与する。	H24:1,517 H25:5,728 H26:5,728	① 電子商取引等IT活用を支援するセミナーの開催 鹿児島市など3地区 ② 情報化に関する相談にアドバイザーを派遣 2社	① 電子商取引等IT活用を支援するセミナーの開催 鹿児島市など3地区 ② 情報化に関する相談にアドバイザーを派遣 2社	① 電子商取引等IT活用を支援するセミナーの開催 鹿児島市など3地区 ② 情報化に関する相談にアドバイザーを派遣 2社	県内中小企業の情報化支援のため、継続して実施する。	(公財)かごしま産業支援センター(総務情報課)	
	4	2	2	1	情報誌作成事業	12年度～	研究開発型企業等や中小企業支援機関向けに産業技術及び産学官の連携に関する情報等の提供を行う。	H24:791 H25:1,029 H26:1,144	(23年度実績) 情報誌「KISC」の発行 年6回(隔月発行) 2,500部/回	(24年度実績) 情報誌「KISC」の発行 年4回(季刊発行) 2,700部/回	(25年度事業計画) 情報誌「KISC」の発行 年4回(季刊発行) 2,700部/回	県内中小企業の多様なニーズに対応する総合的支援機関として、実施事業の広報などを継続して実施する。	(公財)かごしま産業支援センター(総務情報課)	
	4	2	2	1	メール配信サービス事業	—	当所セミナー等の各種事業や、関係団体事業、各種経営情報をタイムリーに案内するため、メールマガジンを発信。発行は毎月5日と20日。	0	登録企業数約2,100社	登録企業数約2,200社	登録企業数2,100社	継続実施予定	鹿児島商工会議所	

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) 決算(見込)額または予算額	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体(所管)	関係機関等	
	4	3	1	1	ニュービジネスプランコンテスト事業	22年度～	新規創業者等の新アイデアの事業化に対する支援を行うことにより、新事業の創出を促進し、本市の経済活性化を図る。	H23: 4,932 H24: 3,704 H25: 4,570 H26: 606	※H23年度まで: 新事業創出・販路開拓支援事業 (23年度事業実績) ①ニュービジネスプランコンテスト 1件(報奨金1,000千円、施設使用料補助金330千円) ・対象: ㈱SESH: 受発注基盤ネットショップシステム ②産学連携支援 3件程度、補助上限額100万円(補助率1/2以内) 該当なし ③販路開拓支援 5件(補助金1,991千円) ・対象: ㈱ワンネット: マイビク・ジャパン ・対象: 一庵エッチングスタジオ: オリジナル焼酎ミニボトル ・対象: ㈱ハラダ精工: ゴミステーション ・対象: ㈱有村屋: さつま揚げ(レトルト) ・対象: Dog Company TSU: 犬のおやつかごしま黒豚燻製「つん」	1 実施方針 ・募集件数: 2件 ①新規創業者部門: 1件 ②中小企業者部門: 1件 ・支援内容 ①報奨金: 100万円 ②施設使用料等補助(1年間) SP・SOHOの場合: 上限69,000円/月 民間事務所の場合: 上限50,000円/月 2 スケジュール ・募集: 5～6月 ・決定: 8月 3 対象 新規創業者部門: アグリエーゼント 「鹿児島県の未来をプロモーション」 中小企業者部門: (株)フォーエバー 「人材マッチング・育成システム HOSHIKA～よか人材が欲しい～」	1 実施方針 ・募集件数: 2件 ①新規創業者部門: 1件 ②中小企業者部門: 1件 ・支援内容 ①報奨金: 100万円 ②施設使用料等補助(1年間) SP・SOHOの場合: 上限69,000円/月 民間事務所の場合: 上限50,000円/月 2 スケジュール ・募集: 5～7月 ・決定: 10月 3 対象 新規創業者部門: ㈱ドリームワン カゴシマ 「鹿児島農業のICT見える化推進事業 ～農商工連携によるデータ経営への転換～」 中小企業者部門: ㈱TSグループ 「～塗装職人を安定高収入な憧れの職業に～ "あなたの町の塗装屋さん"直売職人集団化計画」	平成25年度大賞受賞者に対する支援を継続して実施予定	産業創出課	
	4	3	1	2	新規創業者等育成支援事業	20年度～	新規創業者等の育成支援のため、次の事業を行う。 (1)ソフトプラザかごしま、ソーホーかごしま入居者等に対する経営・販路面のアドバイスなど、成長のための支援 (2)新規創業者に対する創業準備のための支援 (3)SOHO支援イベント、セミナー等の開催 (4)創業支援関係機関と連携した取り組み	H24: 6,922 H25: 7,760 H26: 9,482	(23年度実績) ①新規創業者支援 インキュベーション・マネージャー(IM)相談対応 443件 (相談内容) ・経営全般に関する事 ・事業計画に関する事 ・販路や販売戦略に関する事 など ②SOHO支援イベントの開催 (内容) 講演、パネルディスカッション ・平成23年6月11日 参加者86名 ・平成23年11月26日 参加者31名 ③ビジネススキル養成講座の開催(全9回開催) ・参加者 延べ160名	(24年度実績) ①新規創業者支援 インキュベーション・マネージャー(IM)相談対応 700件 (相談内容) ・経営全般に関する事 ・事業計画に関する事 ・販路や販売戦略に関する事 など ②SOHO支援イベントの開催 (内容) 講演、パネルディスカッション ・平成24年6月30日 参加者79名 ・平成24年12月8日 参加者25名 ③ビジネススキル養成講座の開催(全9回開催) ・参加者 延べ152名	鹿児島相互信用金庫への業務委託(H25.7～)により実施 ①新規創業者支援 インキュベーション・マネージャー(IM)相談対応 840件(実績見込) (相談内容) ・経営全般に関する事 ・事業計画に関する事 ・販路や販売戦略に関する事 など ②創業・ビジネスセミナーの開催 ・創業スキル養成講座(6回シリーズ) 8/27～1/6開催 延べ参加者 364名 ・情報化セミナー(3回開催) 延べ参加者200名(実績見込) ③販路開拓・マッチング支援 ④ソーシャルビジネス事業者への支援 ・相談・対応 ・アドバイザー派遣(実績見込14件)	鹿児島相互信用金庫への業務委託により実施 ①新規創業者支援 ・IM(2名)が経営面、販路面のアドバイスなど成長のための支援を行う。 ②創業・ビジネスセミナーの開催 ・創業スキル養成講座(6回シリーズ) ・情報化セミナー(3回開催) ・ビジネスプラン作成講座 ・ビジネススキルアップセミナー ・入居者等勉強会 ③販路開拓・マッチング支援 ④ソーシャルビジネス事業者への支援 ・相談・対応 ・アドバイザー派遣(10件)	産業創出課	関係機関、民間企業等
	4	3	1	2	中小企業連携組織等支援事業(組合等連携強化指導事業(創業・起業・新分野))	—	組合等連携強化指導事業(創業・起業・新分野)組合を対象とし、5つのテーマに基づき、セミナーを開催する。テーマは以下の通り。 ・事業再構築支援 ・新規事業展開 ・経営革新 ・労働問題 ・地域資源振興	H23: 540 H24: 850	(平成23年度実績) ・事業再構築支援 回数4回 参加者延べ人数49人 ・新規事業展開 回数: 1回 参加者延べ人数: 26人 ・環境リサイクル 回数2回 参加者延べ人数: 88人 ・地域資源振興 回数2回 参加者延べ人数44人 ・事業転換支援 回数1回 参加者延べ人数26人	【事業再構築支援】 東郷物産販売(協)を対象に、共同販売及び販促事業の見直し及び活性化を目的に研究会を1回開催する。参加者人数延べ20名程度。 【新規事業展開】1回開催 対象: 鹿児島県運動具小売商(協) 開催日: 平成25年2月20日 テーマ: (仮)新規事業展開への取り組み～購買動向の変化に対応した販売戦略の研究～ 講師: (株)武宮スポーツ代表取締役 武宮兼敏 参加者: 約30人 【経営革新】1回開催 対象: 鹿児島県自動車車体整備(協) 開催日: 平成25年11月11日 テーマ: 新規事業展開への取り組みについて 講師: (株)中村輪業代表取締役 中村耕一 参加者: 31人 【労働問題】1回開催 対象: 鹿児島共同配車センター事業(協) 開催日: 平成25年2月19日 テーマ: 運輸業における労働問題 講師: 社会保険労務士 畑野昌作 参加者: 約20人 【地域資源振興】2回開催 対象: さつまも産産振興(協) 開催日: 平成24年8月28日 テーマ: 鹿児島県特産品の販路拡大に向けて 講師: (有)ビジネスプランニング代表取締役 勝瀬典雄 参加者: 29人 対象: さつまも産産振興(協) 開催日: 平成25年3月4日 テーマ: 地域特産品を活用した売れる商品づくりについて 講師: 阪急百貨店 バイヤー(催事計画部長)業師寺雅文 参加者: 30人(見込み)	【事業再構築】2回開催 テーマ: 設備工事業における共同事業の再構築 テーマ: 経営革新計画策定等による事業運営 【経営強化・運営改善】2回実施 テーマ: 最新技術導入による自動車電装品整備への取り組み テーマ: 身近な事例から学ぶ印刷会社の著作権セミナー 【地域資源振興】3回開催 テーマ: 地方・地域を元気にする～地域資源の発掘と活用法～ テーマ: 地域資源の振興を目指した商品づくりについて テーマ: (仮)地域資源を活用した新商品開発 【環境・リサイクル】1回開催 テーマ: 県産材の需要拡大と循環型社会への対応 【危機対応】1回開催 テーマ: 危機対応の研究～事業継続計画策定のポイント～	組合を対象とし、テーマに基づき、研究会を開催する。テーマは以下の通り。 ・危機対応 ・環境リサイクル ・地域資源振興 ・事業再構築 ・経営強化・運営改善 新規に経営強化・運営改善を実施予定。	鹿児島県中小企業団体中央会(組織振興課・連携支援課)	県
	4	3	1	2	地域需要創造型等起業・創業促進事業	24～27年度	新たに起業・創業や第二創業を行う者に対して、その創業等に要する経費の一部を助成する事業で新たな需要や雇用の創出を図り、我が国経済を活性化させることを目的とする。	H24: 192 H25: 14,900 H26はH25と同程度	1 実施方針 3回の公募を行い、採択予定件数の達成を目指す。 2 スケジュール (1)公募(25年度中に公募3回を予定) (2)申請・選定作業等(公募ごとに書面審査、面接審査、地域審査を実施) (3)事業管理等(採択先に対する事業進捗ヒアリング及び事業完了後のフォローを実施) 3 成果指標の目標値(補助件数・回数・人数など)等 3回の公募により、申請予定件数333件、採択予定件数111件を目標値とする。 ※24年度は、第1回公募に向けた告知及び説明会開催準備を実施。	1 実施方針 公募に向けた広報、申請受付、選定作業並びに採択先に対する事業管理、事業後のフォローを実施することにより、新たな需要や雇用の創出を喚起して経済の活性化を図る。 2 実施内容 (1)第1回～第3回の公募に係る広報の他、書面審査、地域審査委員会、選定作業等採択に係る事業を実施、併せて交付決定手続きを行った。 第1回から第3回目までの応募件数は186件で、第3回第1次までの採択件数は83件であった。(第3回第2次分は未定) (2)第1回から第2回交付決定者に対し、中間検査を実施し、併せて事業管理等のフォローを実施した。	1 今後の実施方針 公募に向けた広報、申請受付、選定作業並びに採択先に対する事業管理、事業後のフォローを実施することにより、新たな需要や雇用の創出を喚起して経済の活性化を図る。 2 スケジュール(予定) (1)第1回公募に係る書面審査、地域審査委員会、選定作業等採択手続き及び交付決定手続き (2)採択先に対する事業管理及びフォロー	県中小企業団体中央会	中小企業庁、認定支援機関	

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) 決算(見込)額 または予算額	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体(所管)	関係機関等
	4	3	1	ソーホーかごしま管理運営事業	16年度～	SOHO事業者を育成、支援するための拠点施設「ソーホーかごしま」の管理・運営を行うことにより、ベンチャービジネスの展開や新規創業を促進し、本市経済の活性化を図る。	H23: 17,358 H24: 18,763	ソーホーかごしまの管理運営 入居用施設入居状況(H24年3月末現在) 全21室中19室入居 (企業:6、個人・グループ:8、NPO法人:4、一般社団法人1)	1 実施方針 SOHO事業者を育成、支援するための拠点施設「ソーホーかごしま」の管理・運営を行うことにより、ベンチャービジネスの展開や新規創業を促進し、本市経済の活性化を図る。 2 入居用施設入居状況(H25年3月末現在) 全21室中16室入居 (企業:4、個人・グループ:8、NPO法人:4)	1 実施方針 SOHO事業者を育成、支援するための拠点施設「ソーホーかごしま」の管理・運営を行うことにより、ベンチャービジネスの展開や新規創業を促進し、本市経済の活性化を図る。 2 入居用施設入居状況(H26年3月末予定) 全21室中19室入居 (企業:5、個人・グループ:11、NPO法人:3)	継続実施予定	産業創出課	
	4	3	3	ものづくり職人人材マッチング事業	23年度～	ものづくりを支える職人に興味のある若年者に職業体験等の場を提供することにより、担い手の掘り起しを行い、ものづくり分野での就業・起業につなげる。	H23: 19,261 H24: 3,213 H25: 5,196 H26: 5,320	(23年度実績) ・事業所調査(訪問によるアンケート調査) 有効回答数 601社 ・イベント 参加者 503名 ・マッチング マッチング(就職) 3件、若年者の求職登録 87件 事業所の求人登録 12件	・イベント 参加者 36名 ・マッチング マッチング(就職) 5件、若年者の求職登録 186件 事業所の求人登録 15件	・イベント 参加者 26名 ・イベント外の職場見学 参加者 4名 ・マッチング マッチング(就職) 10件、若年者の求職登録 329件 事業所の求人登録 44件(平成26年2月現在)	継続実施予定	雇用推進課	
	4	3	3	若年者のための就職面談会	—	厳しい雇用状況にある若年者の県内就職を促進するため、就職面談会を開催する。	—	(22年度実績) ・6月30日(鹿児島市) 参加企業:60社、参加求職者:558人 ・11月11日(鹿児島市) 参加企業:54社、参加求職者:340人 (23年度実績) ・6月30日(鹿児島市) 参加企業:73社、参加求職者:763人 ・11月2日(鹿児島市) 参加企業:68社、参加求職者:343人	(24年度実績) ・6月28日(鹿児島市) 参加企業:87社、参加求職者:735人 ・11月21日(鹿児島市) 参加企業:76社、参加求職者:395人 ・2月2日(鹿児島市) 参加企業:52社、参加者:143人	(25年度実績) ・6月27日(鹿児島市) 参加企業:106社、参加求職者:748人 ・11月21日(鹿児島市) 参加企業:82社、参加求職者:403人	継続実施予定	県、鹿児島労働局、鹿児島県若者就職サポートセンター	
	4	3	2	若年者就職サポート事業	16年度～	若年者の雇用状況の改善を図るため、求人数の減少や雇用面のミスマッチなどの課題に対応した取組みを実施する	H23: 435 H24: 324 H25: 429 H26: 563	(1)求人開拓 市職員が直接事業所(100社)を訪問し雇用枠拡大を要請 (2)キャリア形成ガイドブックの発行 セミナー等の紹介冊子を発行(10,000部) (3)高校生スタッフアップセミナーの開催 市内高校3年生を対象に面接試験の対応研修を開催	(1)求人開拓 市職員が直接事業所(50社)を訪問し雇用枠拡大を要請 (2)キャリア形成ガイドブックの発行 セミナー等の紹介冊子を発行(10,000部) (3)高校生スタッフアップセミナーの開催 市内高校3年生を対象に面接試験の対応研修を開催	(1)求人開拓 市職員が直接経済団体(25団体)を訪問し雇用枠拡大を要請 (2)キャリア形成ガイドブックの発行 セミナー等の紹介冊子を発行(10,000部) (3)高校生スタッフアップセミナーの開催 市内高校3年生を対象に面接試験の対応研修を開催	継続実施予定	雇用推進課	
	4	3	2	高齢者就業機会確保事業 (※「団塊世代の就労促進事業」を統合)	18年度～	団塊世代(昭和22年～24年生まれ)の持つ知識・経験や技能・技術を就労分野において積極的に活用促進する。	H23: 4,385 H24: 4,506 H25: 4,566 H26: 0	(1)高齢者無料職業紹介所等の設置 (2)団塊世代のITスキルアップ講座の開催(定員20人) (3)シルバー人材センター事業費補助 就業機会の拡大等を図るためコーディネーター等を配置 (4)就労促進ガイドブックの発行 セミナー等の紹介冊子を発行(10,000部)	(1)高齢者無料職業紹介所等の設置 (2)団塊世代のITスキルアップ講座の開催(定員20人) (3)シルバー人材センター事業費補助 就業機会の拡大等を図るためコーディネーター等を配置 (4)就労促進ガイドブックの発行 セミナー等の紹介冊子を発行(10,000部)	(1)高齢者無料職業紹介所等の設置 (2)団塊世代のITスキルアップ講座の開催(定員20人) (3)シルバー人材センター事業費補助 就業機会の拡大等を図るためコーディネーター等を配置 (4)就労促進ガイドブックの発行 セミナー等の紹介冊子を発行(10,000部)	高齢者就業機会確保等事業へ統合	雇用推進課	
	4	3	2	若年者等雇用促進助成事業	21年度～	雇用環境の厳しい若年者等の正規雇用の機会を拡大するため、国のトライアル雇用事業によりトライアル雇用した市内事業主に対し、奨励金を支給する。	H23: 14,993 H24: 15,230 H25: 15,632 H26: 14,182	【対象者】 対象労働者:若年者等(40歳未満)、障害者、中高年齢者等 【奨励金の額】 1人 最大6万円(2万円×3月) 【23年度支給実績】 216事業所 242人	トライアル雇用支援金を支給する。 【対象者】 対象労働者:若年者等(45歳未満)、障害者、中高年齢者等 【奨励金の額】 1人 最大6万円(2万円×3月) 【24年度実績】 221事業所 243人	トライアル雇用支援金を支給する。 【対象者】 対象労働者:若年者等(45歳未満)、障害者、中高年齢者等 【奨励金の額】 1人 最大6万円(2万円×3月) 【25年度実績】 126事業所 150人(平成25年12月末現在)	継続実施予定	雇用推進課	
	4	3	2	就職困難者等雇用促進助成事業	S63年度～	高齢者等就職困難な者の雇用機会の増大及び雇用の定着を図るため、市内に事業所を有する中小企業の事業主が、市内に住所を有する就職困難者等を継続して雇用する労働者として雇い入れた場合に、事業主に対し奨励金を支給する。	H23: 3,708 H24: 2,742 H25: 4,100 H26: 3,779	【対象者】 対象労働者:市内に住所を有する身体障害者等、高齢者、精神障害者、母子家庭の母等及びその他就職が特に困難なもの 【奨励金の額】 重度障害者、精神障害者等:月額6,000円を12ヶ月間 重度以外の障害者:月額3,000円を12ヶ月間 高齢者(60歳以上)、母子家庭の母等、その他:月額3,000円を6ヶ月間 【23年度支給実績】 155事業所 170人	就職困難者等雇用奨励金を支給する。 【対象者】 対象労働者:市内に住所を有する身体障害者等、高齢者、精神障害者、母子家庭の母等、父子家庭の父及びその他就職が特に困難な者 【奨励金の額】 重度障害者、精神障害者等:月額6,000円を12ヶ月間 重度以外の障害者:月額3,000円を12ヶ月間 高齢者(60歳以上)、母子家庭の母等、父子家庭の父及びその他:月額3,000円を6ヶ月間 【24年度実績】 122事業所 135人	就職困難者等雇用奨励金を支給する。 【対象者】 対象労働者:市内に住所を有する身体障害者等、高齢者、精神障害者、母子家庭の母等、父子家庭の父及びその他就職が特に困難な者 【奨励金の額】 重度障害者、精神障害者等:月額6,000円を12ヶ月間 重度以外の障害者:月額3,000円を12ヶ月間 高齢者(60歳以上)、母子家庭の母等、父子家庭の父及びその他:月額3,000円を6ヶ月間 【25年度実績】 152事業所 167人(H25年12月末現在)	継続実施予定	雇用推進課	
	4	3	2	IT人材育成事業	22年度～	新卒未就職者をはじめとする若年者を対象に、座学研修や職場実習を通じて、情報・通信分野における人材の育成を図る。	H23: 44,674 H24: 44,119 H25: 34,419 H26: 0	○雇用の創出とともに、座学研修や職場実習を行う。(22年6月補正により、7月から実施) ○H22年度 新規雇用者数 20人 ○H23年度 新規雇用者数 20人	○雇用の創出とともに、座学研修や職場実習を行う。 ○H24年度 新規雇用者数 21人	○雇用の創出とともに、座学研修や職場実習を行う。 ○H25年度 新規雇用者数 15人	—	雇用推進課	



事業等の実施状況等について〔継続事業等〕

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) <small>決算(見込)額または予算額</small>	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体(所管)	関係機関等	
4	3	3	2	若年者緊急雇用支援事業(雇用基金)	24~25年度	厳しい雇用環境に置かれている若年者の再就職を支援するため、就業に必要な知識・技術を習得させる研修を行うとともに、県内企業等への一定期間派遣による雇用機会の提供を行うことにより、派遣期間終了後の常用雇用を目指す。	H24: 35,491 H25: 39,333	—	・雇用人数: 60人 ・雇用期間: 2月~3月	・雇用人数: 60人(継続) ・雇用期間: 4月~6月	—	県		
4	3	3	2	鹿児島県若者就職サポートセンター事業(厚生労働省委託)	22年度~	地元企業の人材確保、若年者の雇用拡大を図るため、厚生労働省の委託事業である若年者地域連携事業を受託し、若年者を対象とする就職面談会の開催やカウンセリング、若年者雇用に意欲的な企業の発掘及び支援を行う。ヤングハローワークとの併設により若年者求職に対するワンストップ機能の提供を行う。 ①若年者地域連携事業 ・若年者の採用拡大のための広報・啓発 ・若年者に対する就職面談会の実施 ・就職活動支援講座 ・若手経営者と語ろう会 ・面接サポート交流会 ・コミュニケーション能力アップ講座 ・就職内定者に対する講習会 など	—	23年度 センター利用の登録 新規登録人数3,406人 カウンセリングの実施 相談件数2,535件 他	就職者数418人	継続実施	継続実施	継続実施予定	鹿児島商工会議所	
4	3	3	2	鹿児島県ジョブ・カード企業支援センター	20年度~	地元企業の人材不足を解消するため、厚生労働省の委託事業であるジョブ・カード事業を受託する。 ①ジョブ・カード制度の普及、啓発 ②ジョブ・カード制度を利用した職業訓練生の受入企業の開拓 ③企業における職場実習・座学研修の実施支援 ④ジョブ・カード普及サポーター企業の開拓 ⑤在職労働者に対するキャリア・コンサルティング実施体制の整備支援	—	23年度 訓練計画確認事業所: 30 訓練開始件数: 23コース ジョブ・カード普及サポーター企業登録事業所: 177	継続実施	継続実施	継続実施予定	鹿児島商工会議所		
4	3	3	2	そうしんカバン持ち体験事業	23年度~	学生が企業の社長を初めとした経営幹部の"カバン持ち"をすることで一日中行動を共にし、企業トップの行動や発言に直接触れ、その体験をもとに「自己の将来の"キャリアデザイン"を考えたというインターンシップ」として開催した。	—	—	平成24年度は、8月から9月に3日間実施した。	以下の日程で開催 ①学生向け事前学習: 平成25年8月に2日間 ②企業向け研修として平成25年8月から3日間 ③研修報告会を平成25年10月に実施	日程未定	鹿児島相互信用金庫	鹿児島国際大	
4	3	3	2	就活フォーラム	23年度~	新社会人となる前の大学生の「就業力」アップの支援を目的に、地域貢献活動の一環として実施している	—	平成24年1月14日に実施	平成25年2月5日に開催	「かごしまIT就職フェア」の実施と兼ねる	平成27年1月~2月の間に開催予定(内容未定)	鹿児島相互信用金庫	鹿児島国際大 鹿大	
4	3	3	3	Uターンフェア"かごしま"&県内就職合同面接会	—	県内企業の人材確保と、鹿児島県へのUターン希望者の就職を促進するため、就職面接会を開催する。	H22: 1,306 H23: 1,583 H24: 1,583 H25: 1,583	(23年度事業実績) ・8月12日開催(鹿児島市) 参加企業: 85社, 参加求職者: 387人	・8月10日開催(鹿児島市) 参加企業: 85社, 参加求職者: 364人	・8月12日開催(鹿児島市) 参加企業: 90社, 参加求職者: 318人	継続実施予定	県, 鹿児島労働局		
4	3	3	3	ふるさと人材相談室の運営	—	県内企業の人材確保を図るため、東京、大阪及び鹿児島において、県内企業の中核的な人材となるようなUターン希望者を対象とした無料職業紹介を実施する。	H22: 4,371 H23: 5,297 H24: 4,884 H25: 4,882	(23年度事業実績) ・県内企業とUターン希望者に対する無料職業紹介の実施 ・県ホームページや、リーフレットの作成・配布による事業のPR ・企業訪問による求人開拓 等	同 左	同 左	継続実施予定	県		
4	3	3	4	勤労者交流センター管理運営事業	12年度~	勤労者の余暇活用の充実と相互交流を促進するため、勤労者交流センターを設置する。	H23: 69,693 H24: 69,336 H25: 69,794 H26: 71,708	〔管理運営〕 ・委託先: (財)市中小企業勤労者福祉サービスセンター ・業務内容: 施設の維持管理、施設等の使用許可、使用料の収納 など	〔管理運営〕 ・委託先: (財)市中小企業勤労者福祉サービスセンター ・業務内容: 施設の維持管理、施設等の使用許可、使用料の収納 など	〔管理運営〕 ・委託先: (公財)市中小企業勤労者福祉サービスセンター ・業務内容: 施設の維持管理、施設等の使用許可、使用料の収納 など	継続実施予定	雇用推進課		
4	3	3	4	中小企業勤労者総合福祉推進事業	5年度~	本市の中小企業勤労者に総合的な福利厚生事業を提供する(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンターを育成することにより、中小企業勤労者の工場をめぐるとともに中小企業の振興、地域社会の活性化に寄与する。	H23: 13,615 H24: 13,615 H25: 13,615 H26: 13,615	(財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンターの管理運営に係る経費及び健康の維持増進事業に係る経費の一部を助成する。	(財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンターの管理運営に係る経費及び健康の維持増進事業に係る経費の一部を助成する。	(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンターの管理運営に係る経費及び健康の維持増進事業に係る経費の一部を助成する。	継続実施予定	雇用推進課		

事業等の実施状況等について【継続事業等】

振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費 (千円) <small>決算(県立)額 または予算額</small>	23年度までの実施状況	24年度の実施内容	25年度の実施内容	26年度以降の実施計画	実施主体 (所管)	関係機関等
4	3	3	4	労働関係相談及び雇用促進事業	S49年度～	<p>(1)雇用相談 市民の方々が職業相談ができるよう、市役所東別館1階市民相談センター内に雇用相談室を設けている。 【内容】 職業相談、雇用相談、求人・求職情報の広報、職場適応相談、雇用保険の相談、労働環境の相談</p> <p>(2)雇用労働会議 雇用労働問題について、経済団体、労働団体、行政機関が一堂に会し、各団体の取組状況などについて、意見交換を行い、相互の理解と連携を深める。</p>	H23: 2,495 H24: 2,488 H25: 2,246 H26: 2,595	<p>(1)雇用相談 インターネットを活用した求人情報の提供 団塊世代を対象とした相談窓口の開設 シルバー人材センターコーディネーターによる事業紹介等 無料職業紹介の開設 【23年度実績】 相談件数: 279件</p> <p>(2)雇用労働会議 雇用労働会議の開催 (出席団体: 8機関(国2、県2、関係機関4))</p>	<p>(1)雇用相談 インターネットを活用した求人情報の提供 団塊世代を対象とした相談窓口の開設 シルバー人材センターコーディネーターによる事業紹介等 無料職業紹介の開設 【24年度実績】 相談件数: 216件</p> <p>(2)雇用労働会議 雇用労働会議の開催 (出席団体: 8機関(国2、県1、関係機関5))</p>	<p>(1)雇用相談 インターネットを活用した求人情報の提供 団塊世代を対象とした相談窓口の開設 シルバー人材センターコーディネーターによる事業紹介等 無料職業紹介の開設 【25年度実績】 相談件数: 213件(平成26年2月末現在)</p> <p>(2)雇用労働会議 雇用労働会議の開催 (出席団体: 7機関(国3、県1、関係機関3))</p>	継続実施予定	雇用推進課	
4	3	3	4	子育て応援企業登録事業	—	<p>一般事業主行動計画(次世代育成支援対策推進法に基づく。)を策定し、従業員の仕事と子育ての両立支援に積極的に取り組む企業を「かごしま子育て応援企業」として登録し、広く県民に紹介することで社会的に評価される仕組みを作り、県内企業の子育て支援に対する自主的な取組を促進する。</p>	H22: 227 H23: 294 H24: — H25: —	<p>(23年度実績) ・平成24年1月4日現在の登録企業数: 122社 ・登録企業の名称、取組内容等を県ホームページ、広報誌、ハローワークや若者就職サポートセンターにおける就職窓口等で紹介</p>	<p>・平成25年2月1日現在の登録企業数: 161社 以下同左</p>	<p>・平成26年2月3日現在の登録企業数: 228社 以下同左</p>	継続実施予定	県	